

64¥50-
BOOK-OFF

おりがみ6

月号

ORIGAMI
June

特集

のりもの
いろいろ



小特集

子どもたちの作品

その2

豊かな情操と創造力を育む、世界文化社の月刊保育絵本。

株式会社 世界文化社
 東京都千代田区九段北4-2-29
 電03(262)5111
 〒102

たのしい
うたとリズム
●団体購読価 500円

しぜん
のせかい
●団体購読価 600円

おはな
しらんど
●団体購読価 400円



ジュニア
アランド
●団体購読価 200円

かがく
らんど
●団体購読価 200円

ワンダー
ブック
●団体購読価 200円

国際感覚の折り紙テキスト

お申し込みは協会事務局へ…

このテキストの特徴

- 日本・スペイン・フランス・イギリスの4カ国語解説付です。
- 折り紙をはじめたい内外の人々に最適の入門書です。
- 外国旅行のおみやげとして大変喜ばれます。
- 折紙教室の教材として活用できます。
- 初級講師の資格が取得できます。



国内価格 980円

送料 200円

日本折紙協会は下記の会社・団体・個人のご協力をいただいております

池田長禧	サクラクレパス(株)	天理教少年会本部	真下政子
石川紙業(株)	サントリー(株)	(株)東京印書館	松本印刷(株)
井上紙業(株)	(株)サンリオ	東洋紙工(株)	丸井紙製玩具製造所
岩下治郎	四国紙業(株)	中村紙工(株)	御国色素(株)
(有)エイト	(株)若越	(株)ニッポー	(株)深山
大阪帝塚山ライオンズクラブ	(有)鈴木紙工業	(財)日本テレビ文化事業団	武蔵野冷蔵(株)
(有)押上紙器製作所	(株)世界文化社	林商会	(株)ゆしまの小林
東京都紙製玩具工業協同組合	関根正太郎	福田恵日	吉森ホイル(株)
木邨紙業(株)	ダイニック(株)	(株)平凡社	(株)若木書房
(株)クラサワ	大与紙工(株)	北越製紙(株)	(株)渡辺染紙工所
(株)グリム	(株)竹尾		
小松原商店	土浦聖母幼稚園		

(敬称略・50音順)

雨がしとしと降りつづいている中、ノアちゃんは、新しい長ぐつをはいてみたくて、外へ飛び出しました。ピンクやブルーのあじさいの花が、雨の中できれいにさいているのをみつけて、なんだかとてもうれしくなりました。でも、雨が降って外で遊べないので、たいくつしている人はいませんか？こんな時こそ折り紙が最適。今月の特集は“乗り物”です。小特集は先月に引き続き、子供の皆さんの作品を集めました。さあ、ノアちゃんと一緒に始めましょう。



もくじ

特集 のりものいろいろ

でんしゃ	内山興正	4
バス	高木 智	4
トラック	内山興正	5
オートバイ	内山興正	6
自動車A・B	桃谷好英	7
モーターボート	伝承	8
ボート	マーティン・ウォール	8
ふね	川村 晟	10
連載 折紙昔話	内山興正	10
ロープウェイ	木村良寿	11
飛行機	上野康男	12
連載 先生やお母さんのための おりがみ研究室	大橋皓也	14

小特集 子どもたちの作品その2

うさぎさん	斎藤有子	16
きつね	菅野千晶	18
信楽焼のたぬきさん	満田あい	20
おりがみ広場		22
NOAおりがみガーデン		24
あっかんべー	沖野和子	25
ジョーズ	木村良寿	26
海外の折り紙		28
曲清燕さん(中国)		
おりがみ頭の体操		29
おりがみギャラリー No.14		
鳥の楽園	長谷川太市郎	30
折り紙シンポジウム日程について		32
編集後記		32

折り方の記号

SYMBOLS


次の記号によって折り方が示されていますので皆さんもおぼえてください。

<p>谷折り線 VALLEY FOLD</p>	<p>まくまたは同じ方向にくり返し折る FOLD OVER AND OVER</p>	<p>仮想線(元の形または次の形などを示す) PREVIOUS POSITION</p>	<p>表に折る 裏へ折る FOLD IN FRONT FOLD BEHIND</p>
<p>山折り線 MOUNTAIN FOLD</p>	<p>切りこみ線または切り線 CUT</p>	<p>段折り FOLD AND FOLD</p>	<p>ひらく OPEN 図を拡大する ENLARGE つぶす SQUASH 押しこむ PUSH IN</p>
<p>裏がえす TURN MODEL OVER</p>	<p>折り筋線 FOLD AND UNFOLD TO CREASE</p>	<p>中わり折り REVERSE FOLD かぶせ折り REVERSE FOLD</p>	<p>位置の転換 TURN THE MODEL 差し込む INSERT ひきだす PULL OUT ふくらます BLOW UP</p>



特集

のりものいろいろ

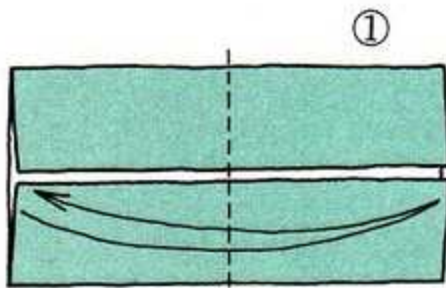


ノアちゃんは、バスに乗って、山の中の湖に遊びに来ました。うわあ、ボートがたくさん浮かんでいます。駐車場には車がいっぱい。これから、ロープウェイに乗って、山の上の展望台に行くところです。緑の中へ、さあ発車オーライ！

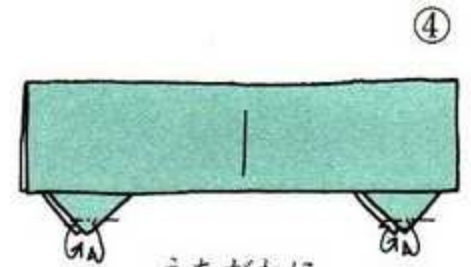
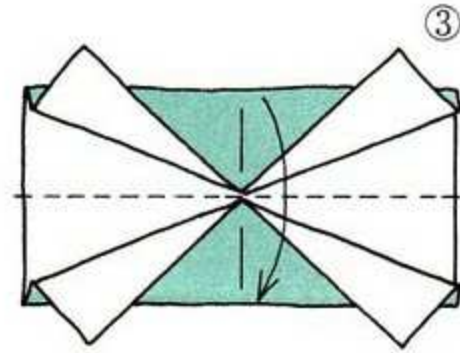
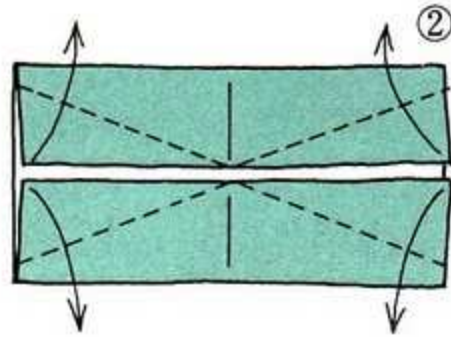
でんしゃ

内山興正

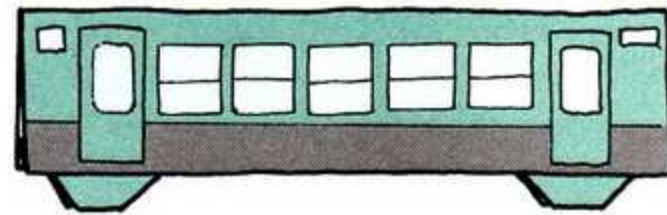
Tramcar
by Kōshō Uchiyama



①
かんのん基本形より
おりすじをつけます

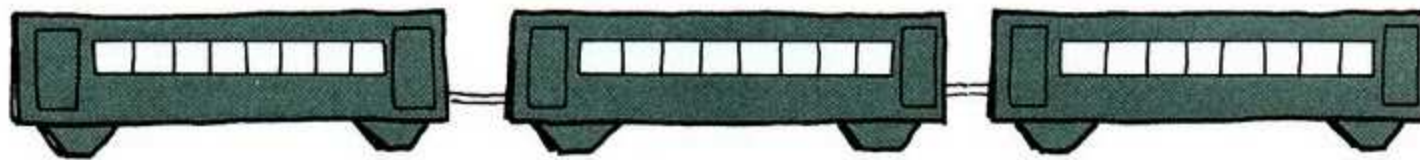


④
うちがわに
おりこみます



まどやドアを
かきましょう。

いくつもつくって
つないでみましょう。

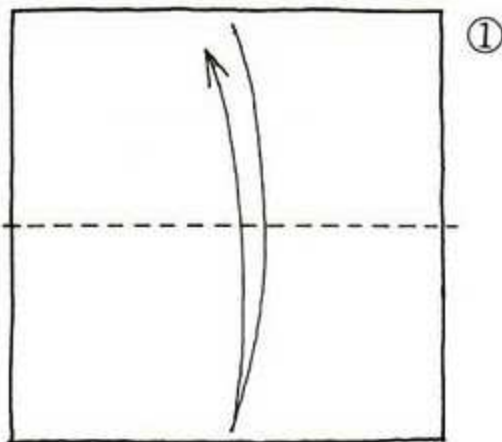


バス

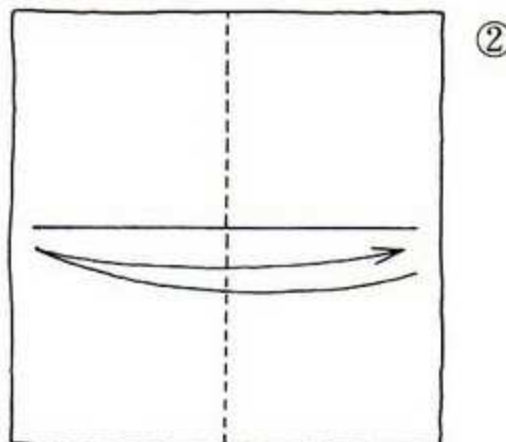
高木 智

Bus
by Satoshi Takagi

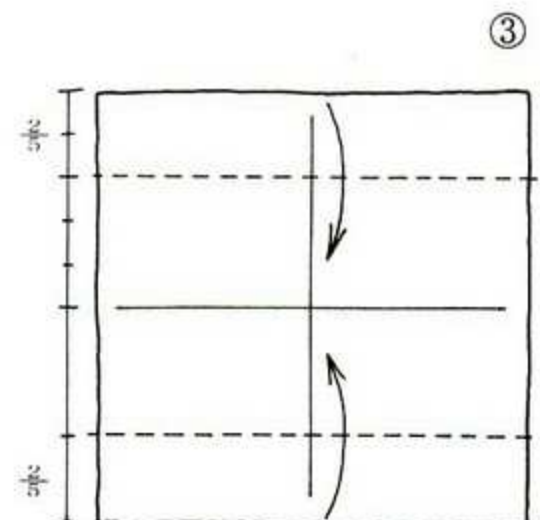
かんたんにお
簡単に折れる“のりもの”です。(4~7ページ)
た
立てることもできますが、へいめん平面にも使える
ので、へきめんこうせい壁面構成などにも役立てくださいね。
(参考写真：9ページ)
さんこうしやしん



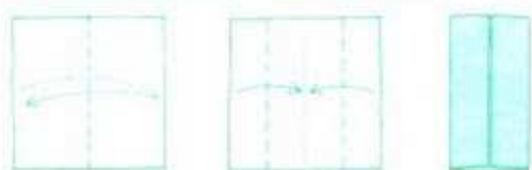
①
おりすじをつけます



②
おりすじをつけます



かんのん基本形 Door base

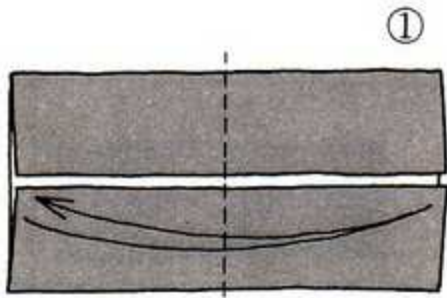


トラック

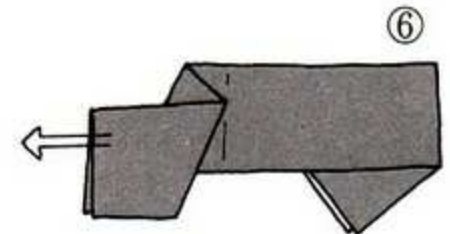
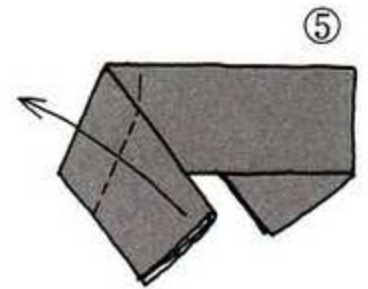
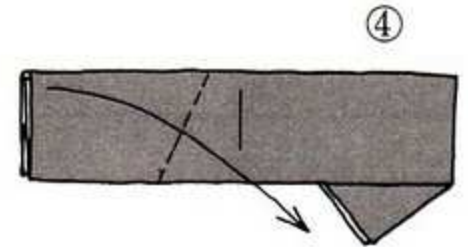
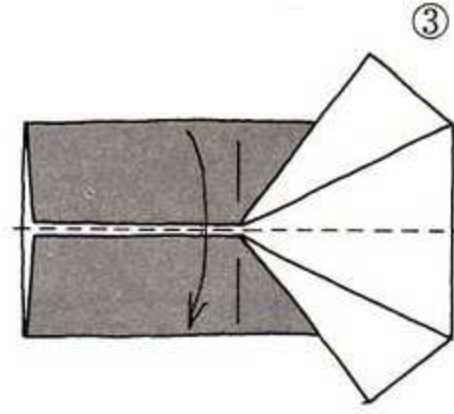
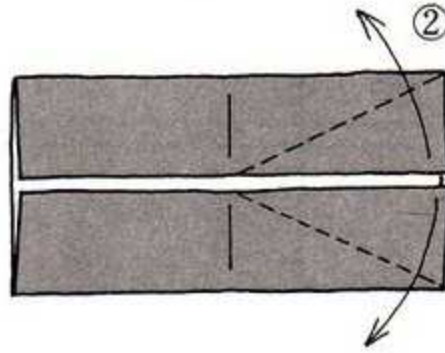
内山興正

Truck

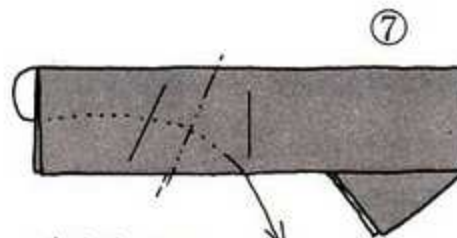
by Kōshō Uchiyama



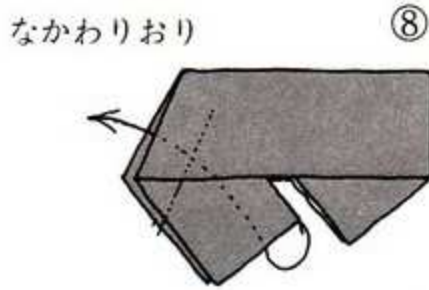
①
かんのん基本形より
おりすじをつけます



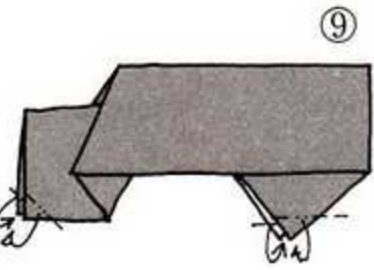
⑥
もどします



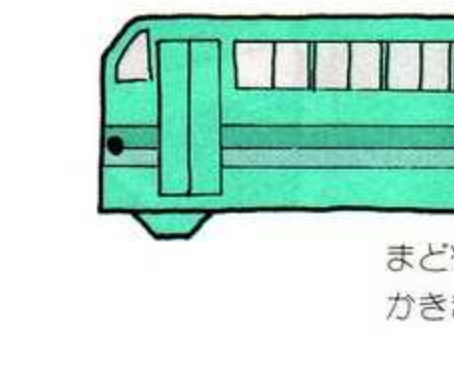
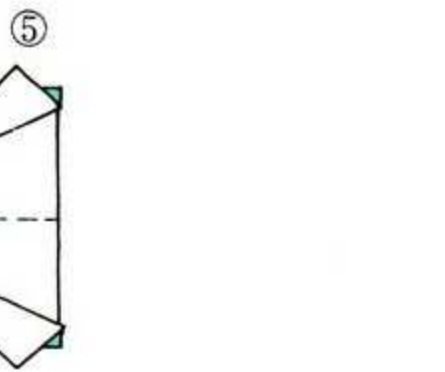
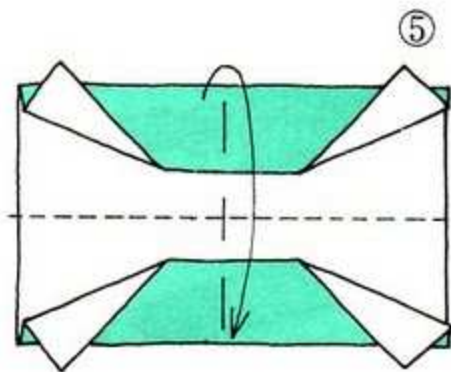
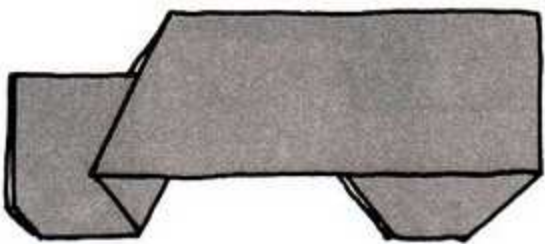
⑦
なかわりおり



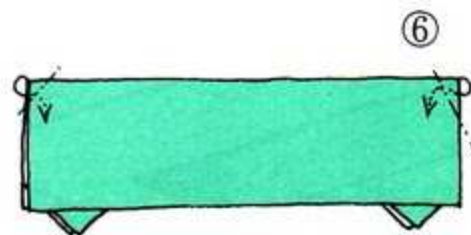
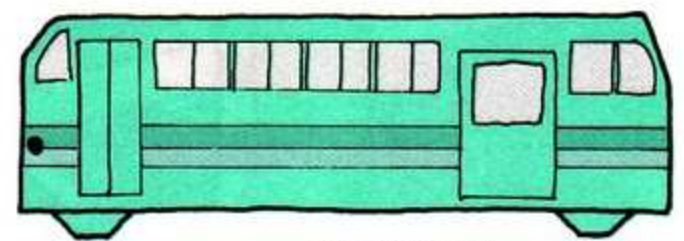
⑧
なかわりおり



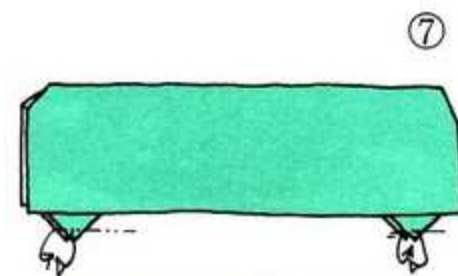
⑨
うちがわに
おりこみます



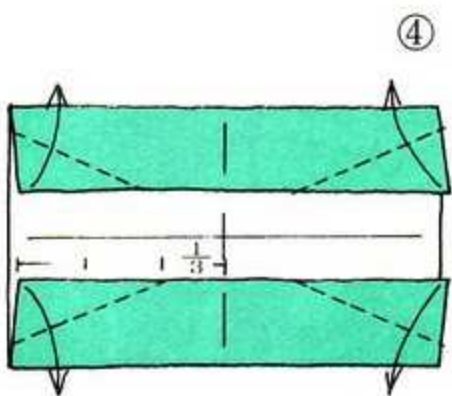
③
まどやドアを
かきましょう。



⑤
なかわりおり



⑥
なかにおりこみます



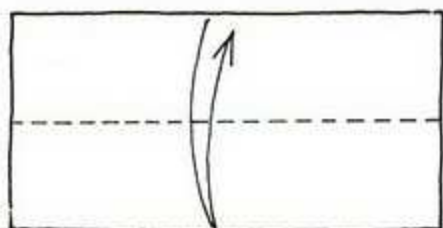
⑦

オートバイ

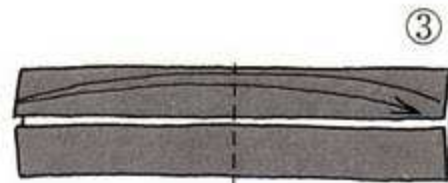
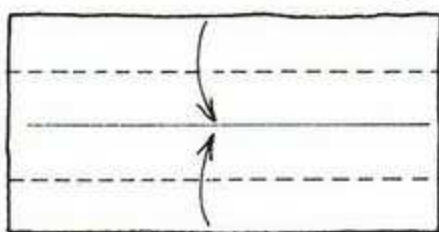
内山興正

Motorcycle

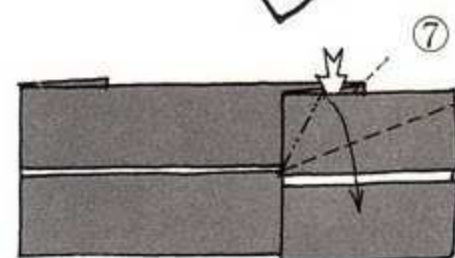
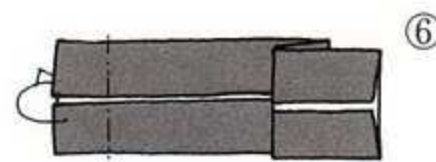
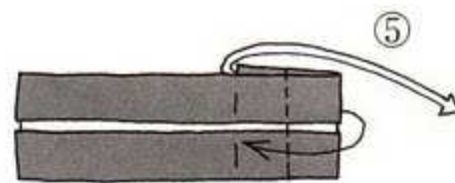
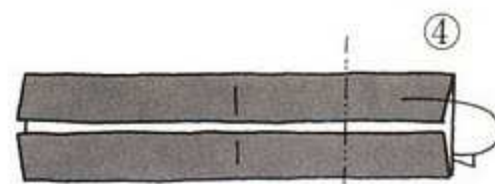
by Kōshō Uchiyama



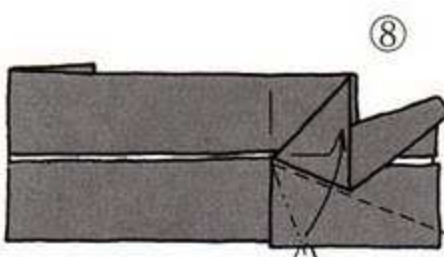
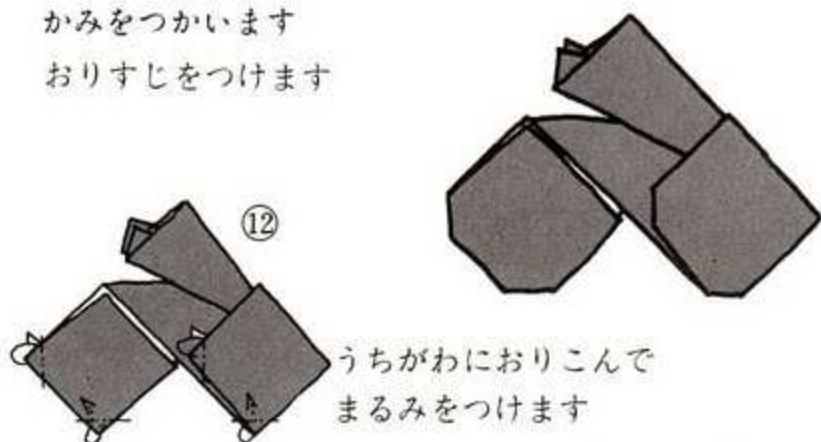
2:1の長方形の
かみをつかいます
おりすじをつけます



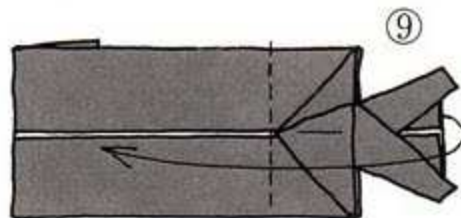
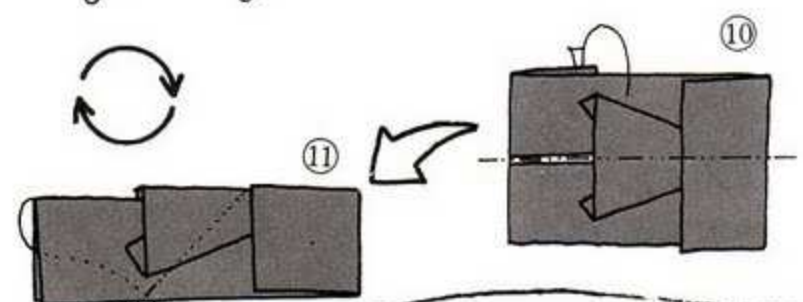
おりすじをつけます



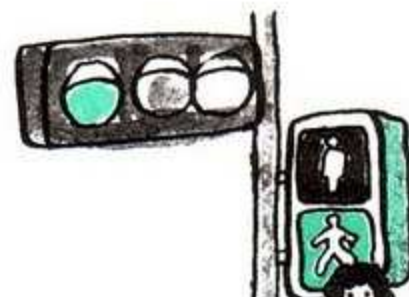
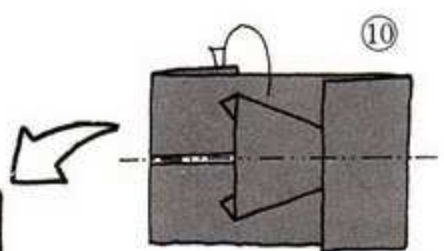
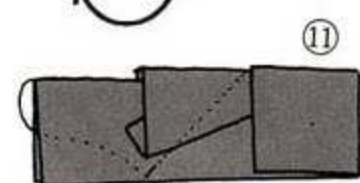
ひらいてつぶします



もうかたほうも
ひらいてつぶします



なかわりおり



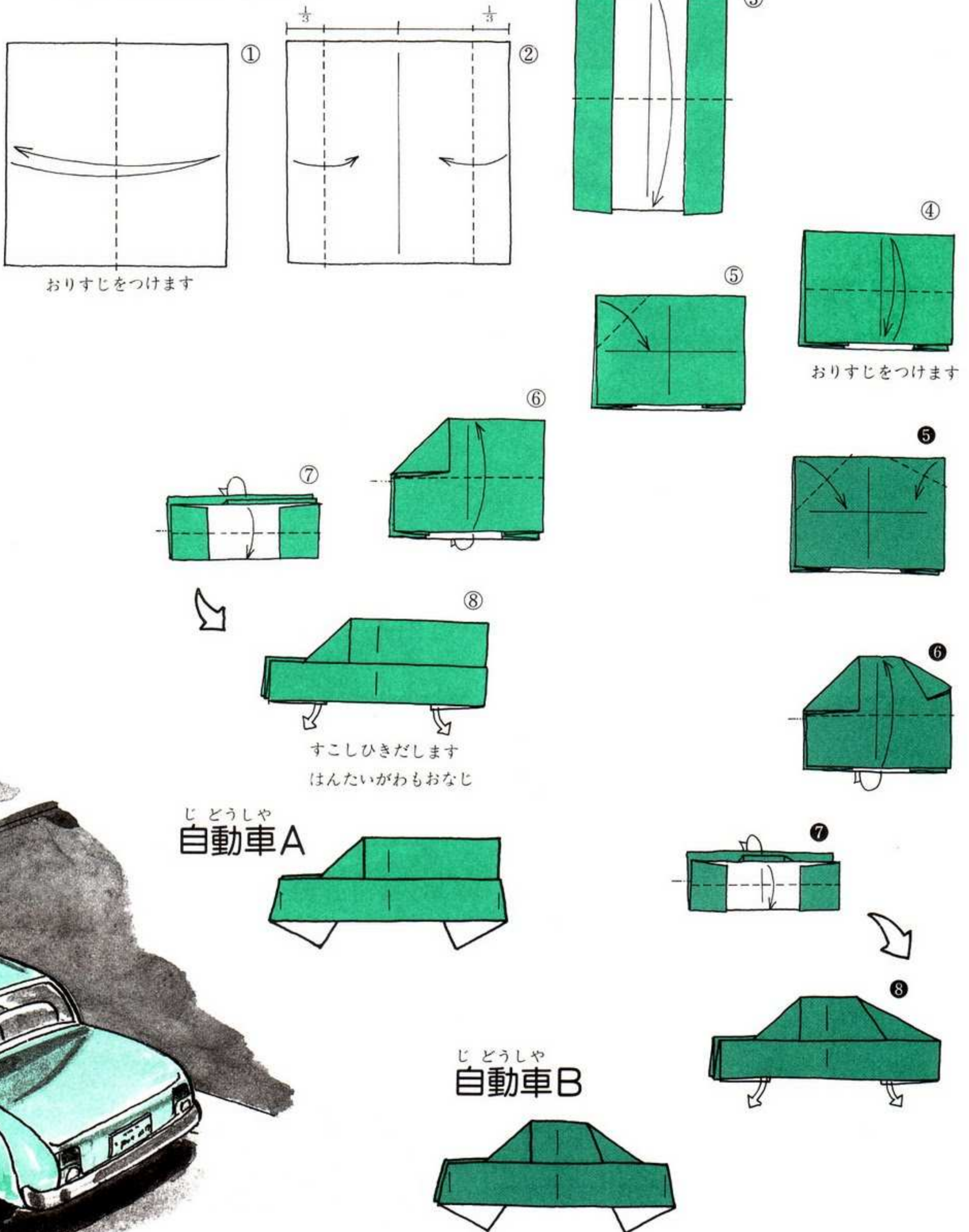
自動車 A・B

桃谷好英

いろいろな色の紙でいくつも作ってみましょう。楽しいですよ。

Motorcar A・B

by Yoshihide Momotani

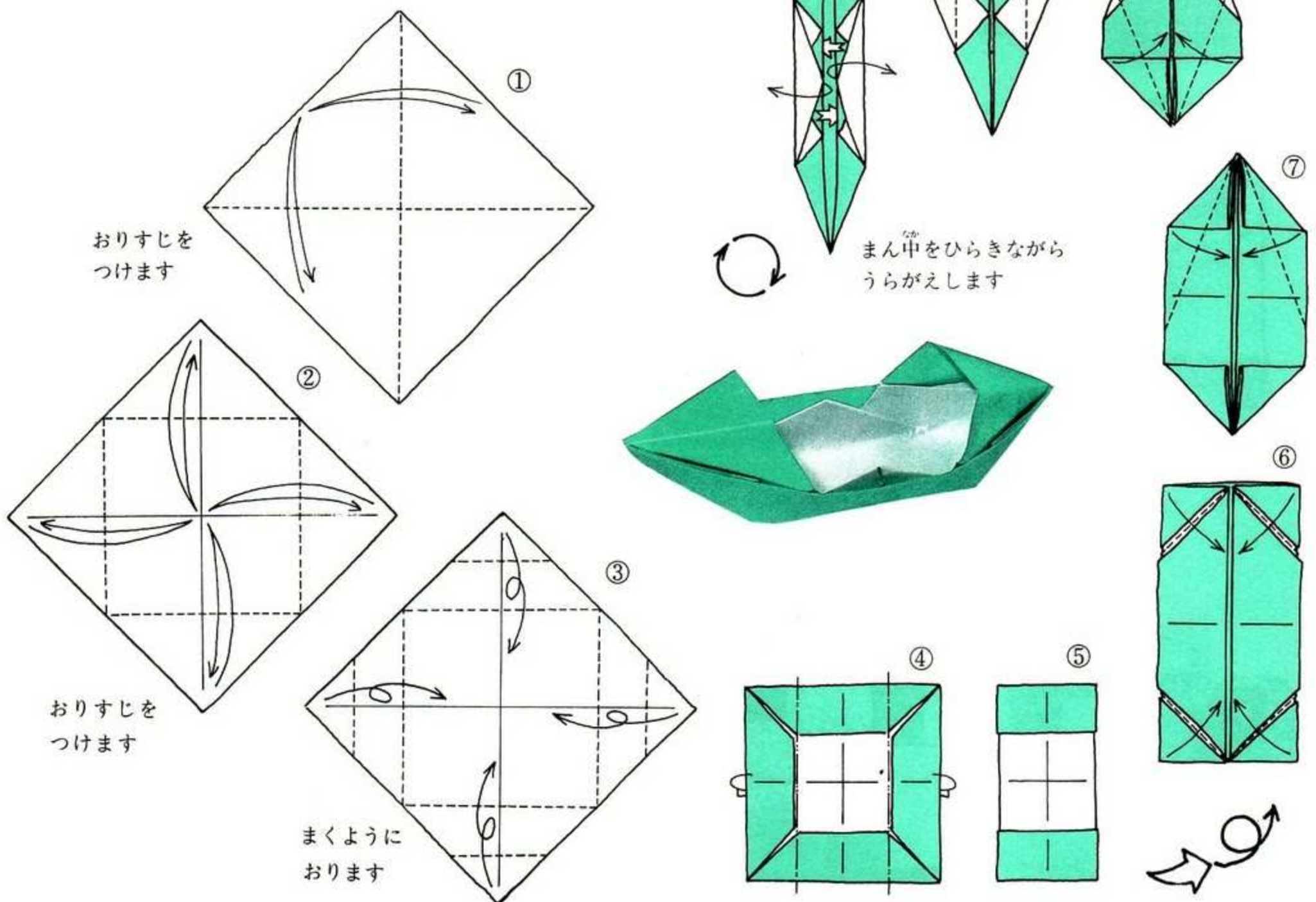


モーターボート

伝承

Motorboat

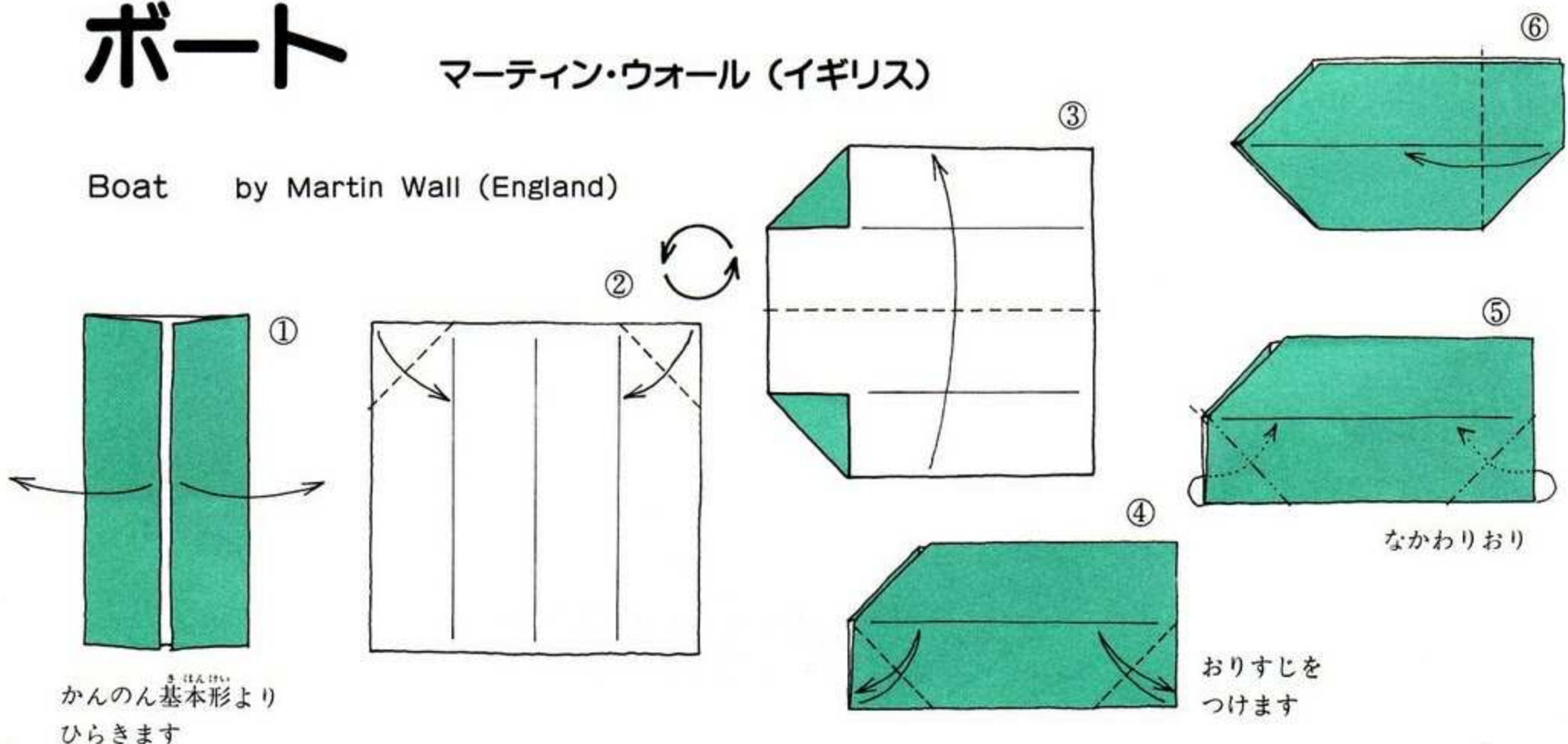
Transmitted

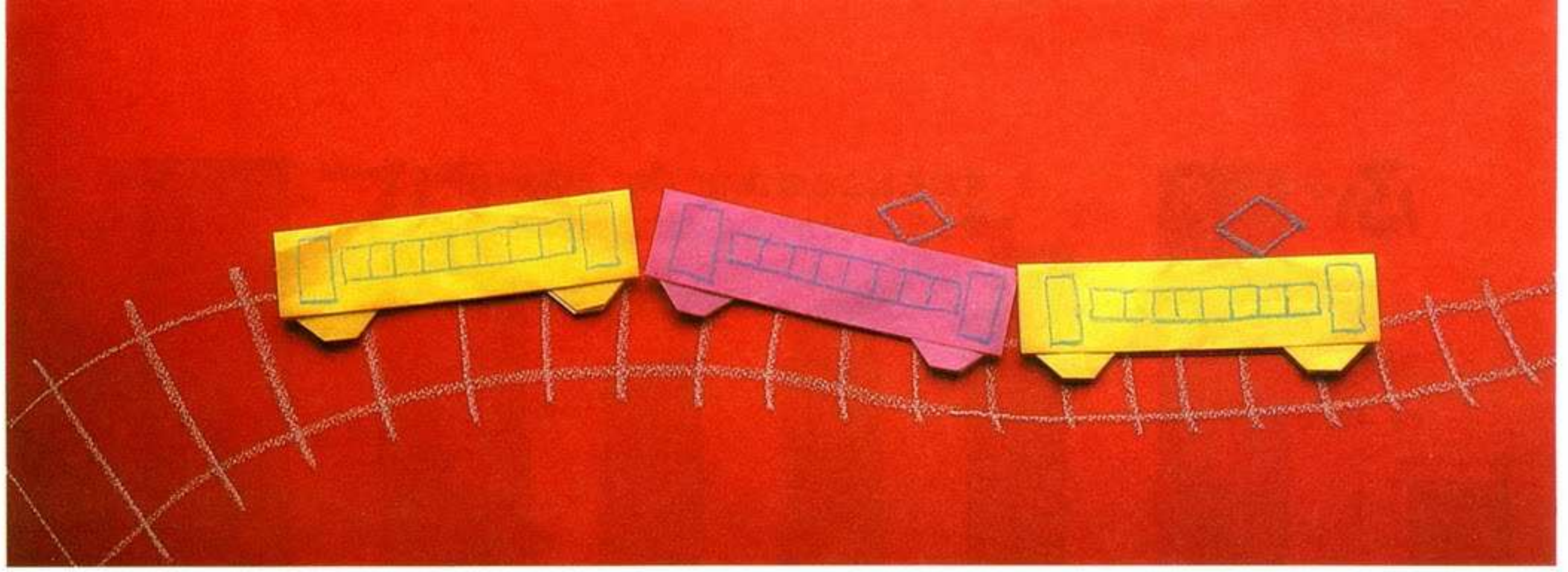


ボート

マーティン・ウォール (イギリス)

Boat by Martin Wall (England)

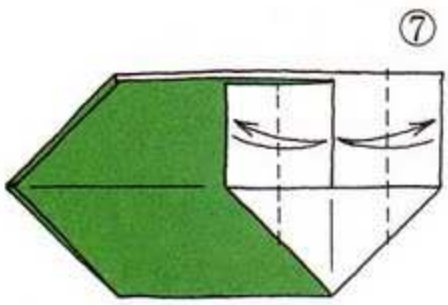




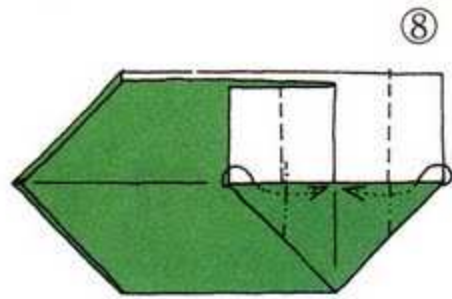
のりものを使った
へきめんこうせい れい
壁面構成の例



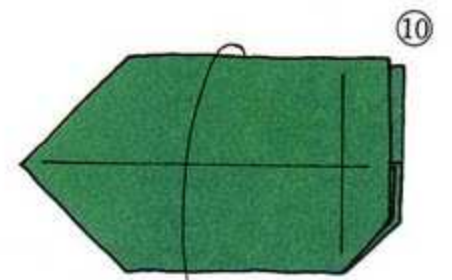
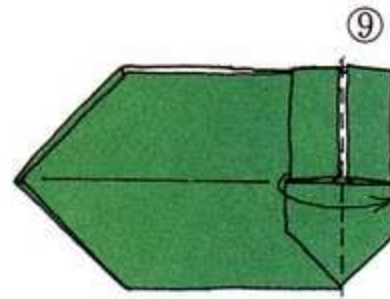
交通安全



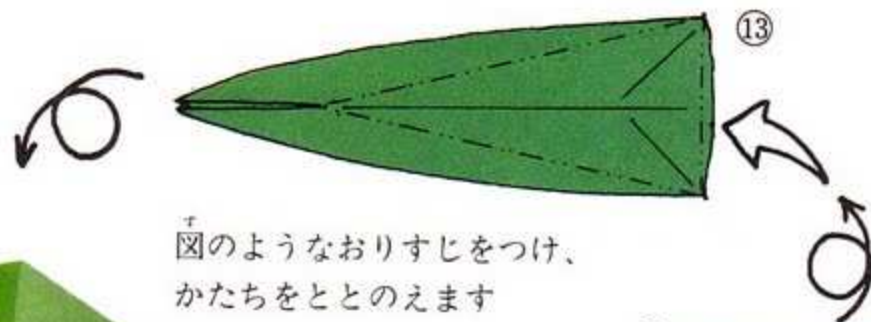
おりすじをつけます



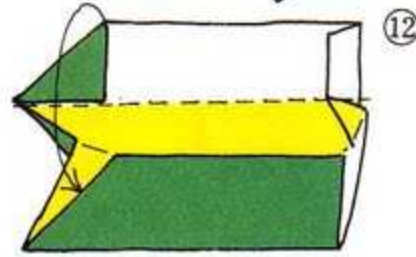
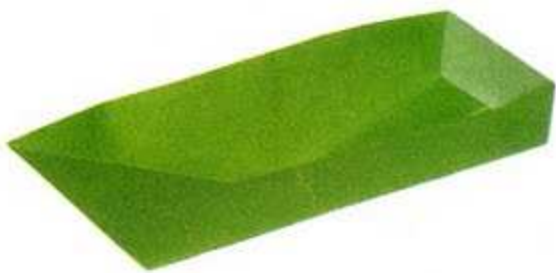
なかわりおり



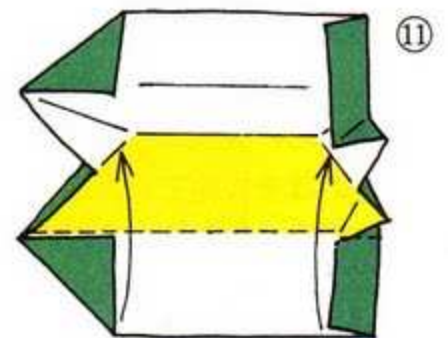
なかをひらきます



図のようなおりすじをつけ、
かたちをととのえます



のぶぶんを
つつみこむようにおります



のぶぶんへ
かぶせるようにおります

かんのん基本形 Door base

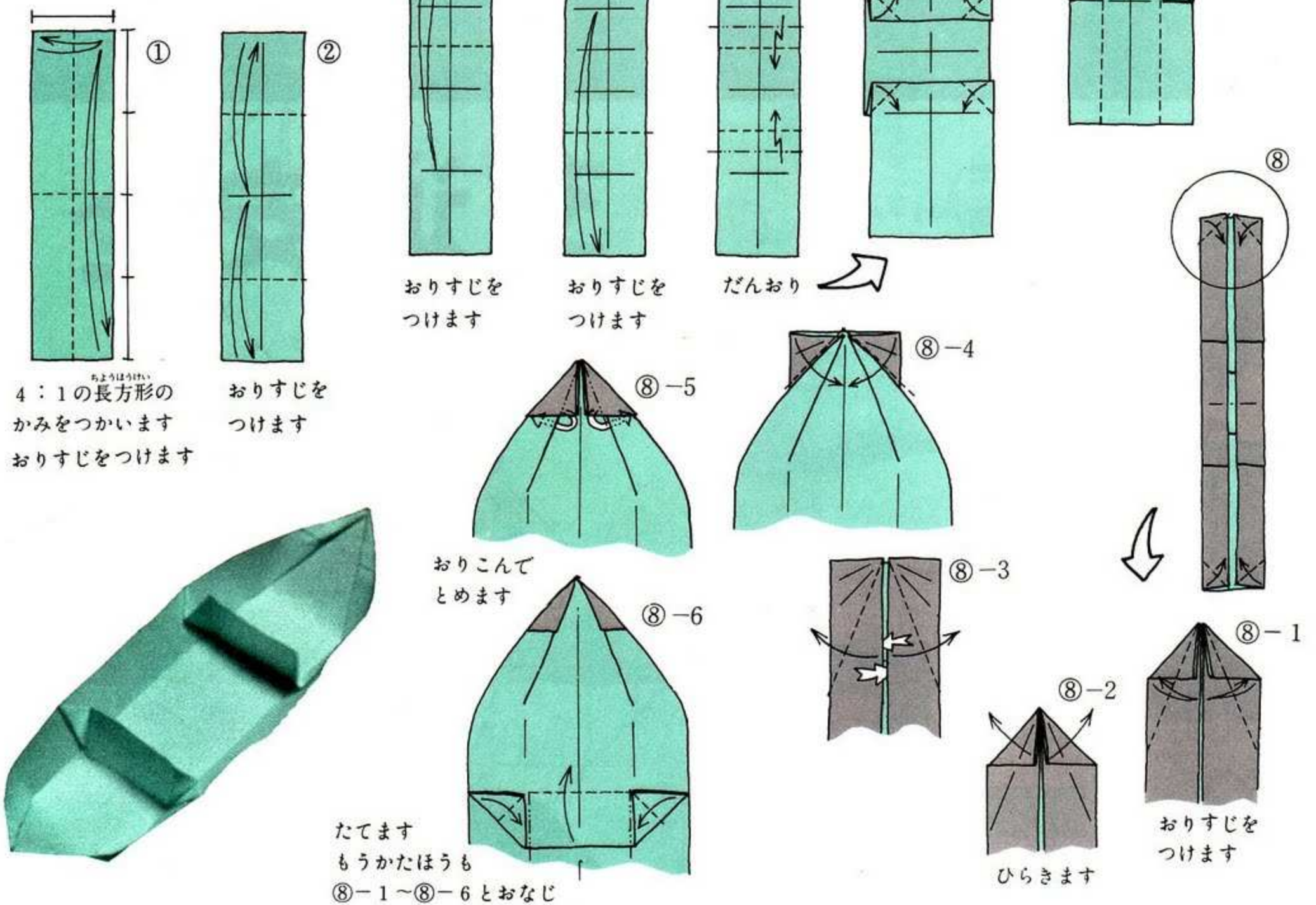


ふね

川村 晟

Boat
by Akira Kawamura

すわるところのついた“ふね”。両面折り紙りょうめんおみを使うと、しっかりしたのが折れますよ。



折紙昔話

内山興正師をお訪ねして
第9回

◆ 作家と折り紙 1 ◆

「折り紙の本」と言えば、多少の波はあるにしても、子供のためのものはいつの頃にも出版されているようですね。それに比べると、大人向けの折り紙の本と言ったものは全く出ていないと言っていいくらいです。

大正の後半から昭和のはじめにかけての“本と作家”についてお話してみますと、私の印象に残っている人の中では、中島種二さんが一番古い人になるんじゃないでしょうか。と言うのも、大正15年頃に

街の本屋で中島さんの本を見つけた事から、私の中で暫くの間眠っていた“折り紙心”が呼び起こされたという訳なのですから。

「中島さんは、非常に注目すべき人である。」と、私は思います。中島さんの本を見て感じる点は、その作品のどれもが“やさしくて、垢抜けしている”事です。“やさしくて、垢抜けしている”これは、折り紙にとってとても大切な事柄です。中島さんの作風、そしてそこから生まれる作品にはそれがあるんです。また、その作風の流れをくんでいる竹川青良さんの作品にも同じ事が言えますね。中島さんと竹川さん、私はこのお二人を高く評価しています。

中島さんと親父(内山道郎氏)の間では

作品のやりとりなどの交流があったようで、親父が作っていたと同じような絵入りの折り紙を出された事も聞いていますが、しかし、交流があったとは言っても二人の作風は全く異なっていたのですから面白いですね。

その後、昭和7・8年頃に前後して中島さんと本多功さんの著書が出版されていますが、(昭和7年 中島種二編「新折紙細工参考書」その他、昭和8年 本多功著「オリガミ」)そのどちらもが、なかなか良い本でした。本多さんの本には、昔からある子供の折り紙がほとんどと言っていい位集められていましたし、また、その他に、新しい作品(創作作品)などが加えられていたのを覚えています。

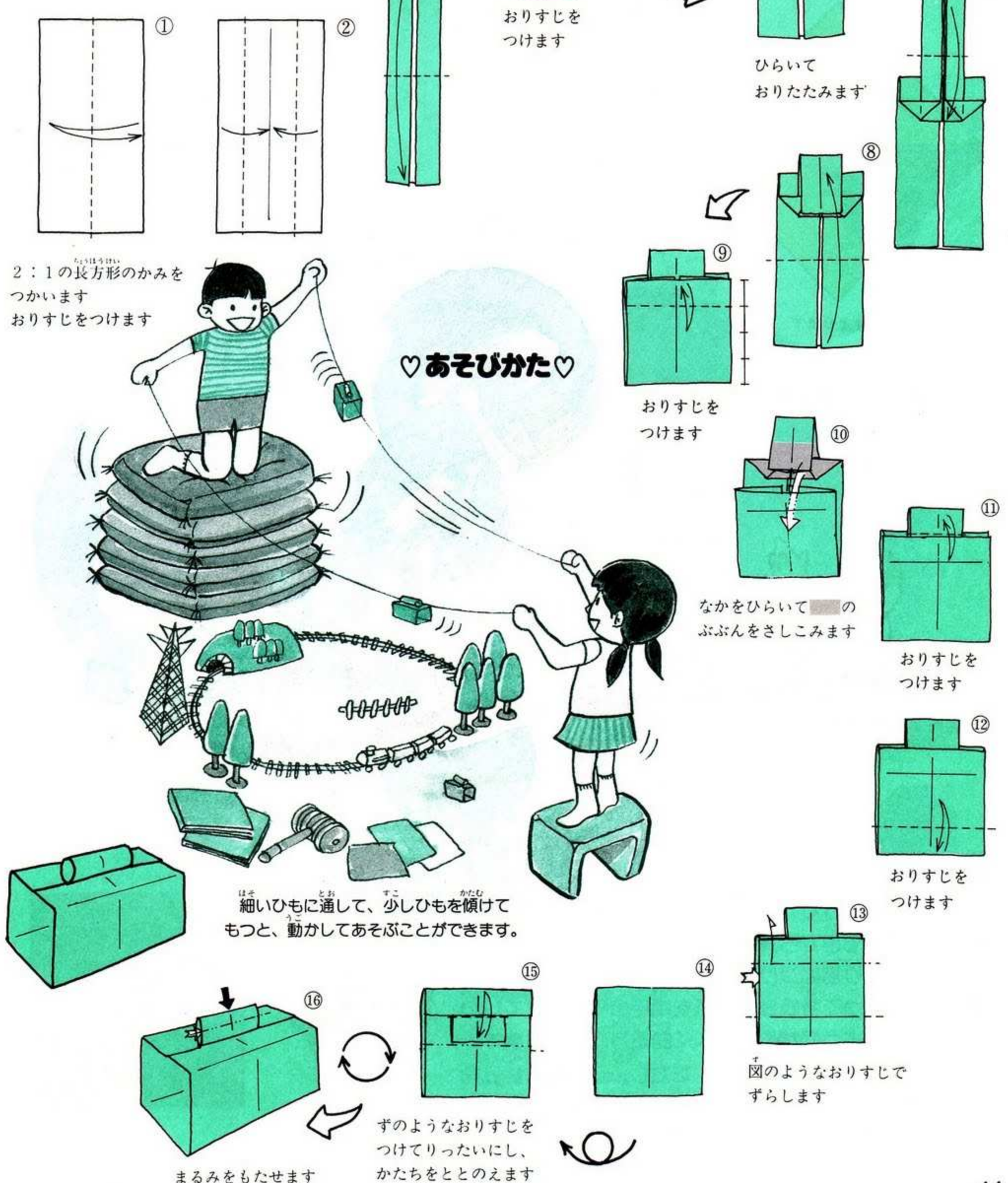
〈聞き書き〉

ロープウェイ

木村良寿

Ropeway

by Yoshihisa Kimura



2:1の長方形のかみをつかいます
おりすじをつけます

♡あそびかた♡



細いひもに通して、少しひもを傾けてもつと、動かしてあそぶことができます。

まるみをもたせます

ずのようなおりすじをつけてりったいにし、かたちをととのえます

なかをひらいてのぶぶんをさしこみます

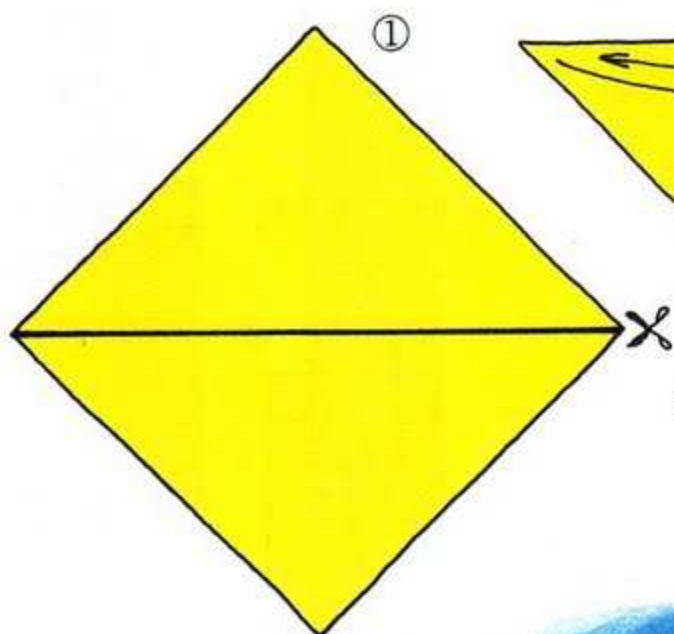
図のようなおりすじでずらします

ひこうき 飛行機

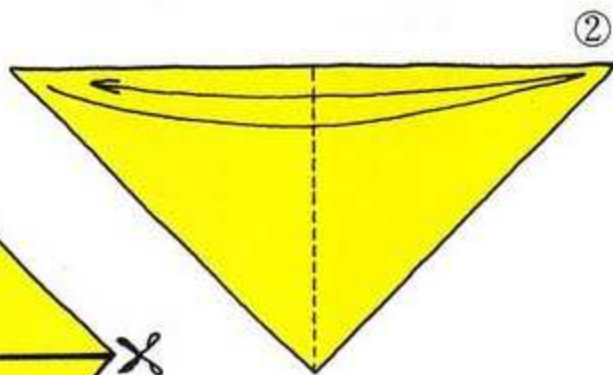
上野康男

Airplane
by Yasuo Ueno

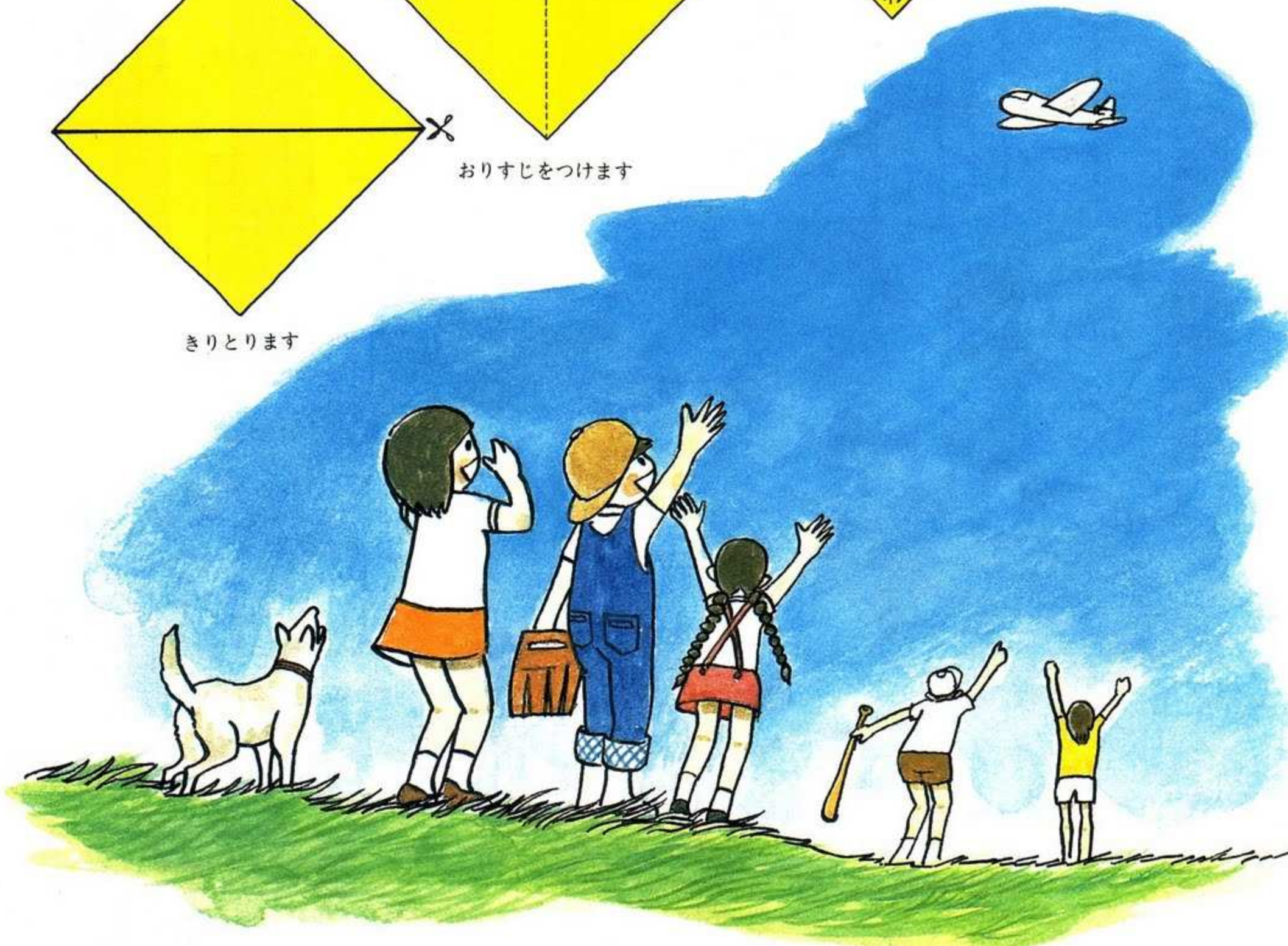
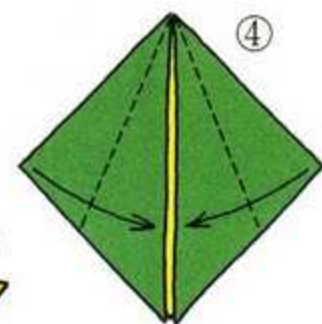
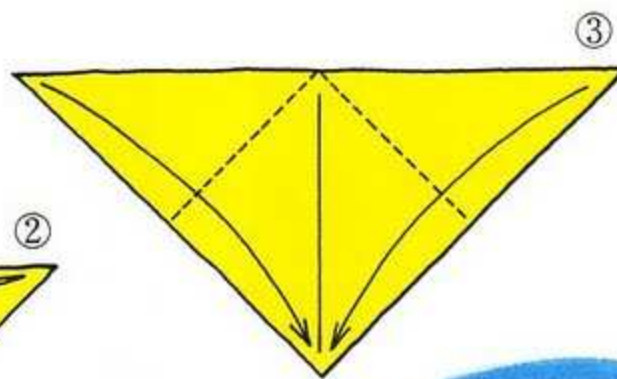
三角形の紙でつくる三角翼飛行機です。先
がとがっているので、人のいる方に向って飛
ばさないよう注意してください。



きりとります

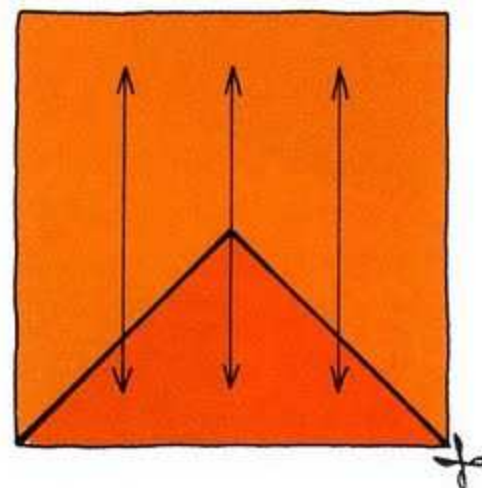
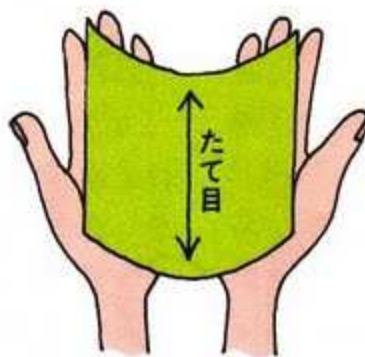


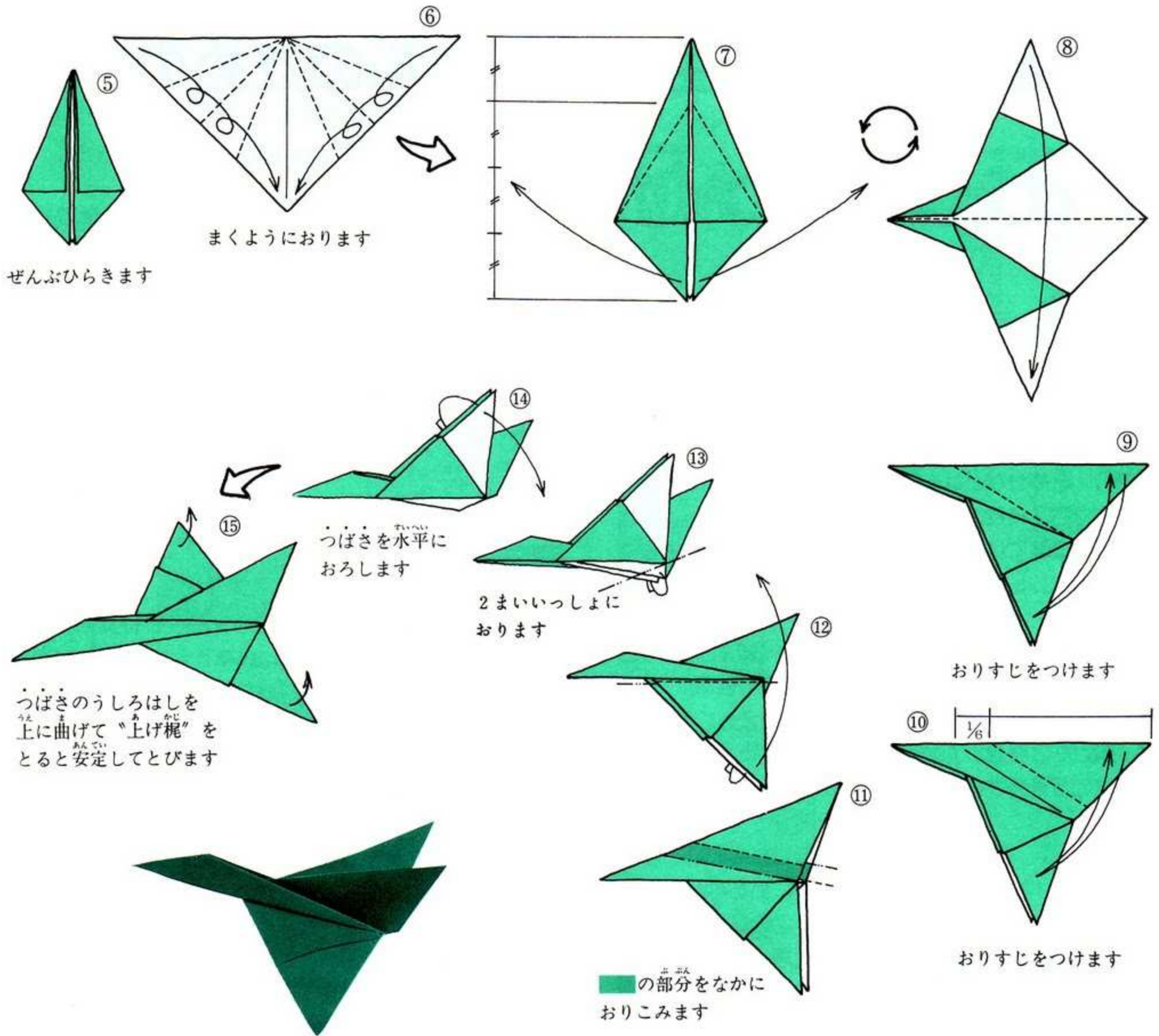
おりすじをつけます



〈じょうずに折るコツ〉

- 正確に折ります。
- 折り筋をしっかりとつけます。
- 上から見ても前から見ても、左右対称に折ります。
- よぶんな折り筋はつけないようにします。
- たて目にそって折ります。(紙を両手の平にのせてUの字をつくるようにすると、よく曲る方向があります。これをたて目といいます。ただし、この場合は三角形の紙を使うので、紙の目を通したいときは図のように大きな紙からの別取りが必要となります。(右図))
- 重心の位置や紙質を変えるなど、工夫してみましょう。





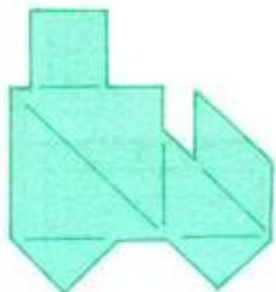
おりがみ頭の体操 タングラム

さて、「タングラム」の7つの片を全部使って、シルエットの形を作るには、どのように並べればよいでしょう。下の(例)のように、線を引いて示してください。

できた方は、巻末にとじ込みのハガキに答を書いてお送りください。

アンケート欄などの記入もよろしくお願ひします。締め切りは1981年6月10日。(当日消印有効)、正解と正解者の発表は7月号誌上です。正解者の中から抽選により5名の方に、「折り紙セット」をプレゼントいたします。たくさんのご応募、お待ちしております。

(例)

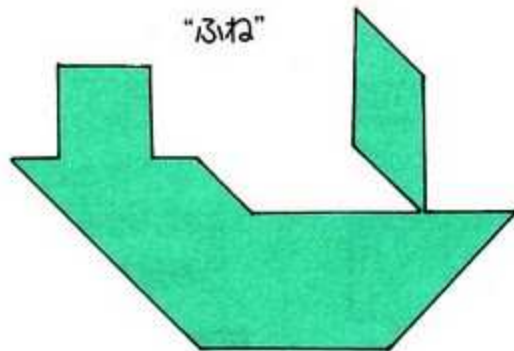


「タングラム」7つの形



今月の問題

“ふね”



3月号の答

解答の中で最も多かったのが①に類するものでした。

☆3月号の当選者は次の5名の方々です。
おめでとうございます。

安立直也(富山県)
粕谷 信(埼玉県)
草木 宏(東京都)
小山遙美(神奈川県)
本間行子(山形県) (正解者、他86名)

*タングラムの7片を折り紙で作る折り方は、56年2月号(通巻66号)でご紹介しました。

おりがみ研究室

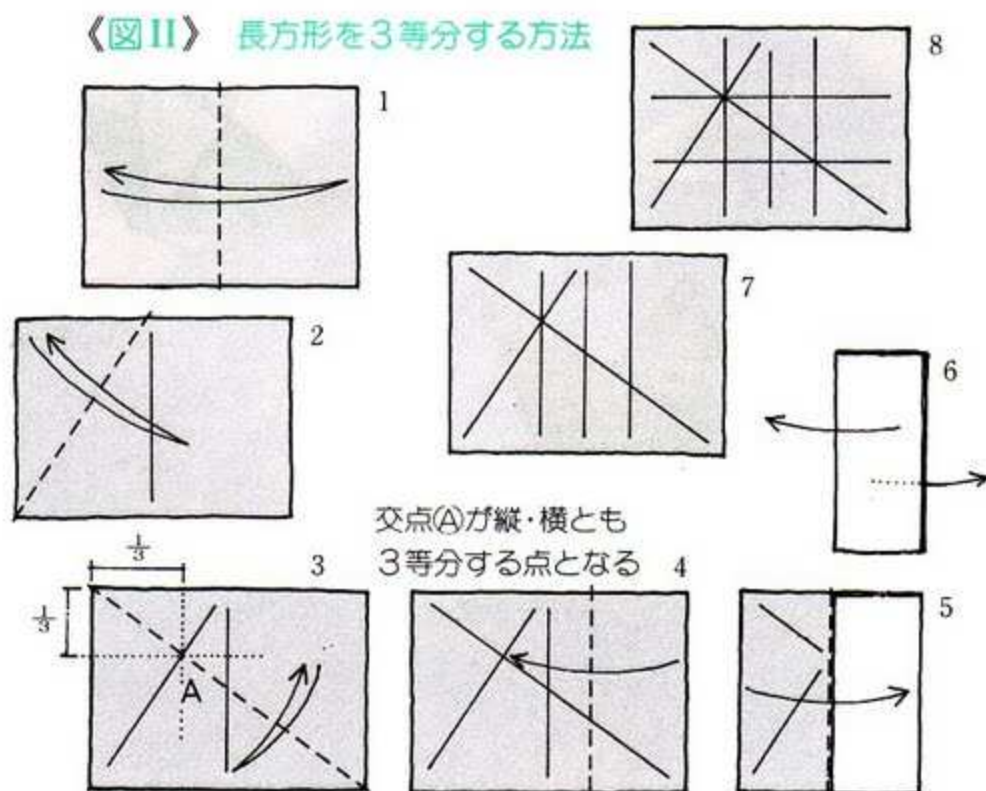
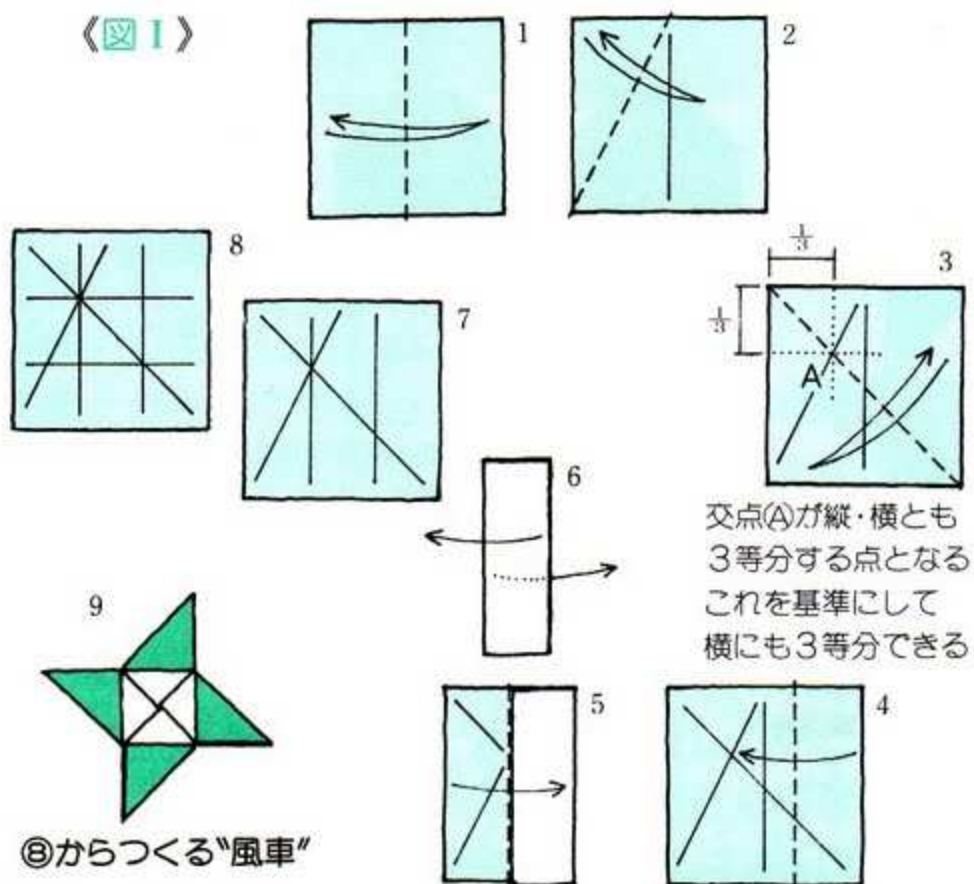
大橋 皓也 (福島大学教授)

♣ 折り紙で、辺の等分はどうするのでしょうか? ♣

今回は、正方形または長方形の紙の辺を等分する方法を主として、あと、 $\sqrt{2}$ 長方形の性質などをとりあげてみました。正方形や長方形の辺の等分といっても、2等分・4等分・8等分などは、順に半分にしてゆけばできることです。特別な方法ではありません。したがって、ここでは3等分・5等分・6等分などの方法を中心に扱います。

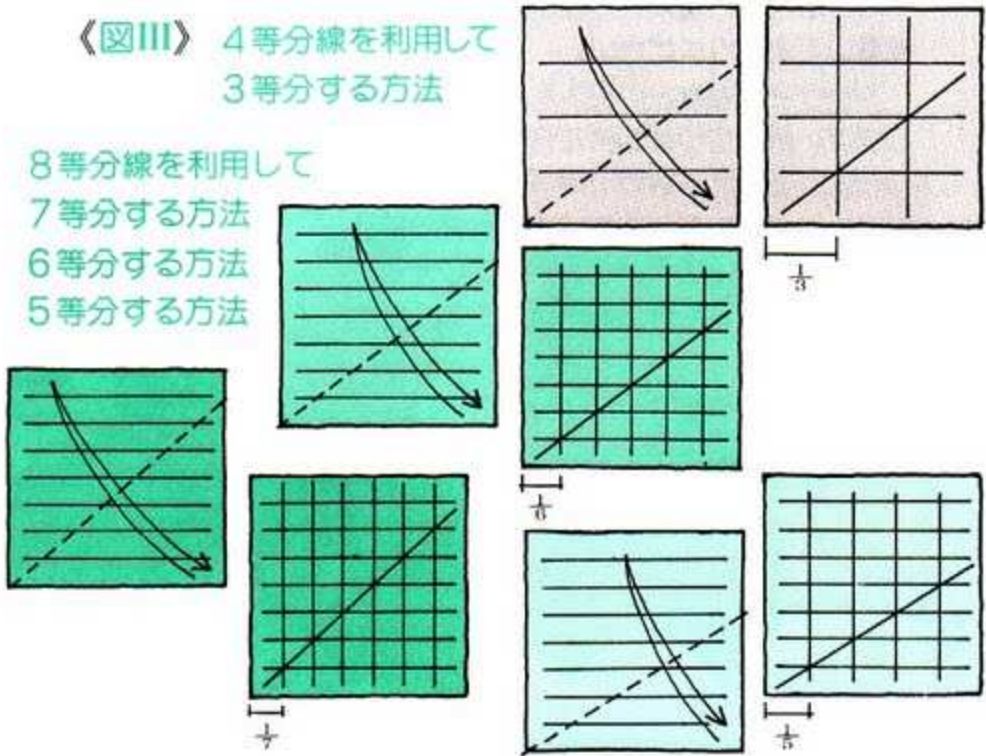
では、まず《図I》を見てください。③の段階でできる交点Aは、縦方向にも横方向にも3等分できる点です。したがって、必要に応じて縦にも横にも使えるわけです。縦・横とも3等分していったら、できる折り筋が⑧ですが、これは、3等分からできる風車(⑨)の折り筋になっています。

《図II》は、長方形の3等分法を示したのですが、方法は《図I》の場合と全く同じです。もちろん、縦にも横にも等分できます。したがって、この3等分法は応用の幅も広く、とても便利な方法だと思います。先生やお母さん方には、是非とも覚えておいていただきたい折り方の一つです。それに、この3等分から、それぞれを2等分することによって6等分はすぐにできますし、また同様に、この3等分されたものをさらに3等分してゆけば、当然、9等分もできるわけです。



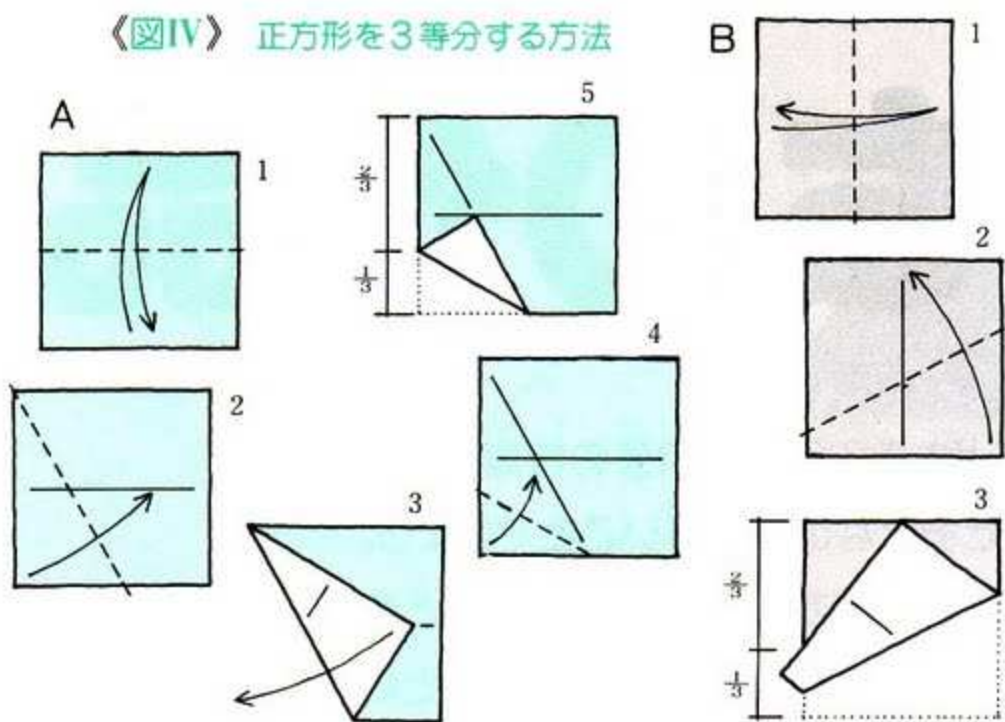
次に、《図III》を見てください。これは、正方形の一方向が等分されていれば、別の方向も簡単に等分できることを示したものです。

作例としては、横方向に4等分したもののから縦方向に3等分する方法と、横方向に8等分したもののから縦方向に7等分・6等分・5等分する方法とをあげてみました。もちろん、他の等分線からも同じようにできますが、4等分や8等分は最も作りやすい等分法ですから、これを基準として折るのが良いと思います。この方法も、正方形・長方形ともに利用できて便利な方法ですが、余分な折り筋のできるのが欠点です。



《図IV》は、別の3等分法を示したのですが、正方形の一辺に3等分点のでてくるのが特色です。どちらも無駄折りのないすばらしい方法だと思います。

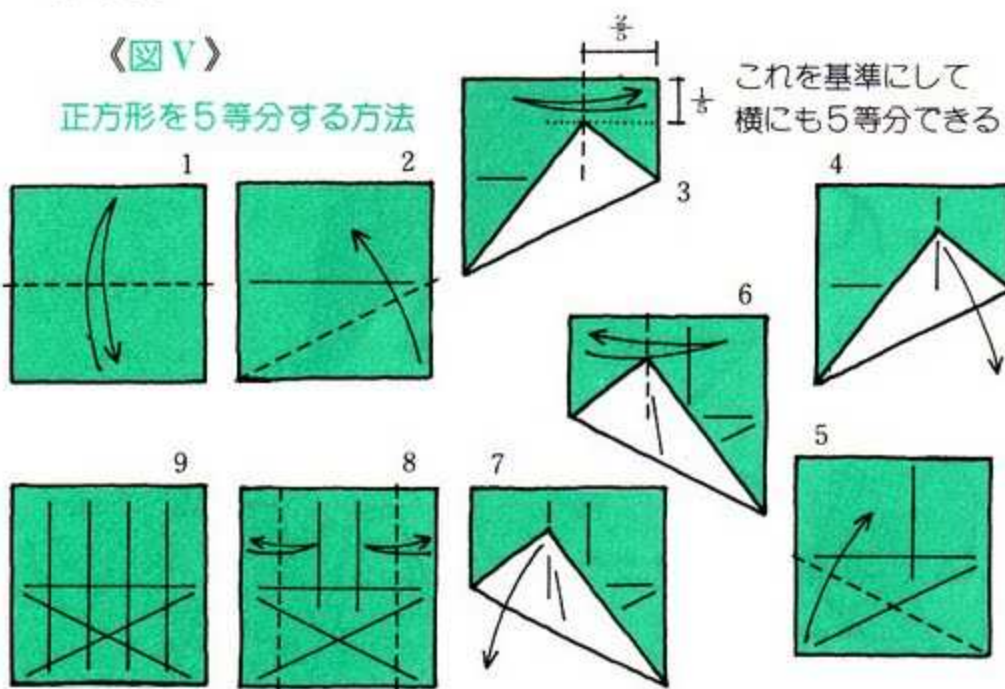
《図IV》 正方形を3等分する方法



《図V》は、正方形の辺を5等分する方法ですが、《図III》の場合より余分の折り筋もずっと少く、正方形の5等分にはこれをおすすめしたいと思います。③の段階を見ればお解りのように、縦にも横にも目安ができます。

5等分ができれば、当然10等分ができることはいうまでもありません。(なお、《図IV》・《図V》については伏見康治・満枝 共著「折り紙の幾何学」に、詳しく出ています。)

《図V》 正方形を5等分する方法



さて、《図VI》から《図IX》までは、等分法ではなくノートや本、画用紙などの紙形となっている、 $\sqrt{2}$ 長方形の性質について示したものです。

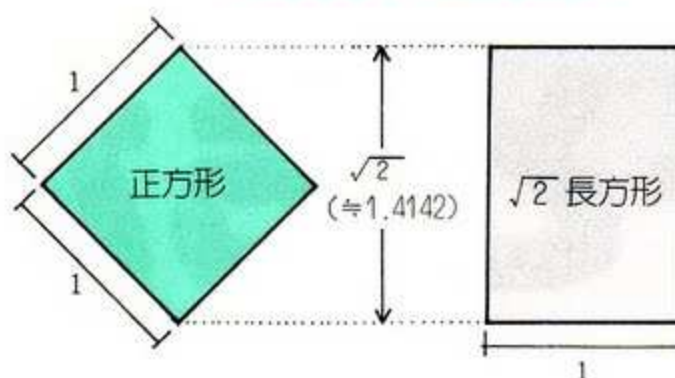
《図VI》は、1:1の正方形の対角線が $\sqrt{2}$ になることを示し、1: $\sqrt{2}$ 長方形の長辺(つまり $\sqrt{2}$)に等しいことを示したものです。

《図VII》は、 $\sqrt{2}$ 長方形が、正確な $\sqrt{2}$ 長方形になっているかどうかを調べる方法を示したものです。③の段階でA・Bが完全に重なれば、正しい $\sqrt{2}$ 長方形です。

《図VIII》は、正方形から $\sqrt{2}$ 長方形をつくる方法を示し、《図IX》は、その発展として、もとの正方形のちょうど半分の面積を持つ正方形のつくり方を示したものです。

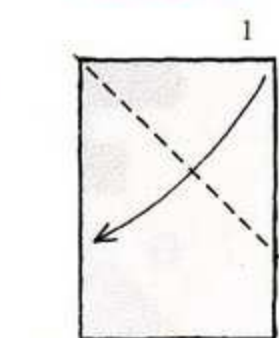
このようにしてゆけば、 $\frac{1}{2}$ ・ $\frac{1}{4}$ ・ $\frac{1}{8}$ という具合に順に小さな正方形をつくることができます。

《図VI》 正方形と $\sqrt{2}$ 長方形の関係



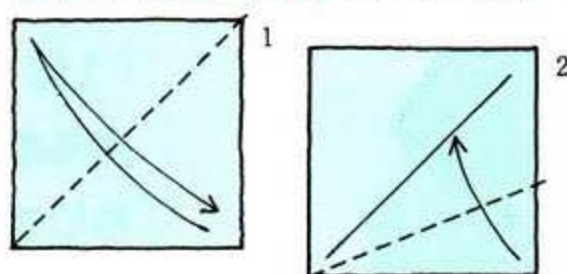
《図VII》

$\sqrt{2}$ 長方形のたしかめ方



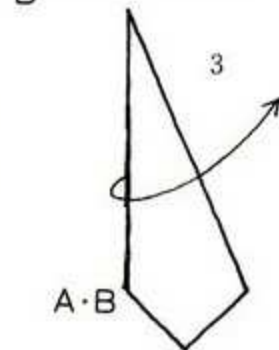
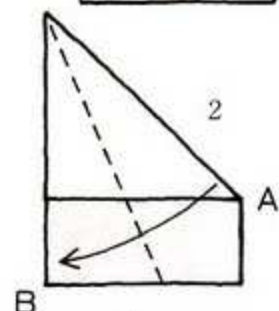
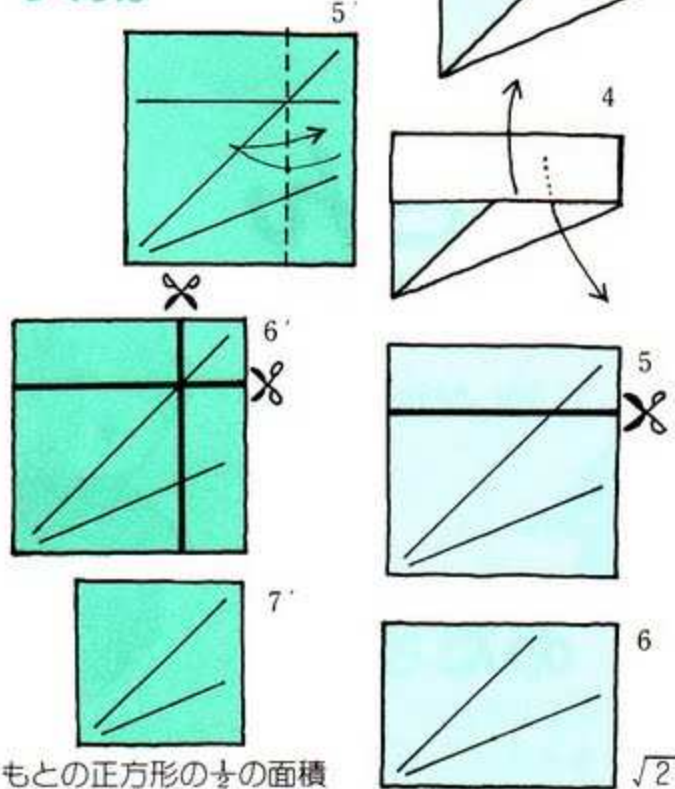
《図VIII》

正方形からの $\sqrt{2}$ 長方形のつくり方



《図IX》

正方形の $\frac{1}{2}$ の正方形のつくり方



ここで2つの角(AとB)があれば正しい $\sqrt{2}$ 長方形である

もとの正方形の $\frac{1}{2}$ の面積 $\sqrt{2}$ 長方形

さて、この研究室では12回にわたって、折り紙の基礎になるようなことを順にとりあげてきました。まだまだやらなければならないことはたくさんありますが、一応私の担当はここで一休みさせていただくことになりました。いろいろなご助言・ご批評をいただき、ありがとうございました。

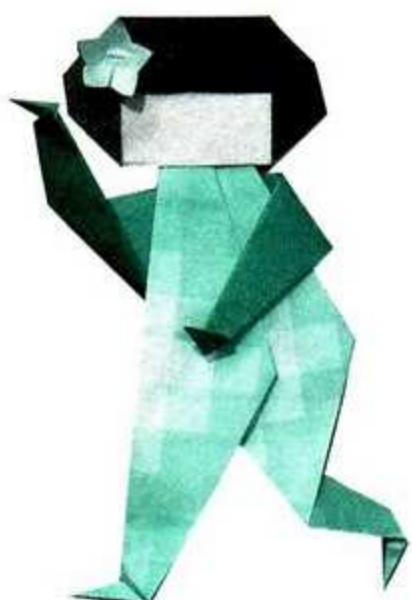
お詫び

第10回(3月号)「正五角形のつくり方」のなかで、表中の角度に誤りがありました。正しい角度は下記です。訂正してお詫び申し上げます。
A図(樋口敏生氏考案)中、第6図 $37^{\circ}22'(\times) \rightarrow 36^{\circ}52'(\circ)$

次回のお知らせ——1~12回までご担当いただきました大橋祐也先生に代わって、第13回(8月号)からは山梨県立女子短期大学教授・田中陽子先生にご執筆いただくことになりました。新しいシリーズにご期待ください。なお、7月号の「おりがみ研究室」は、お休みさせていただきます。悪しからずご了承ください。

小特集

子どもたちの作品



「エッ！子どもの作品。」5月号の特集を見て
 そう思われたおとなの方も多いことでしょう。
 「1回で終わらせるのはモツタイナイ。」との
 声もあって、「その2」をおとどけすること
 になりました。

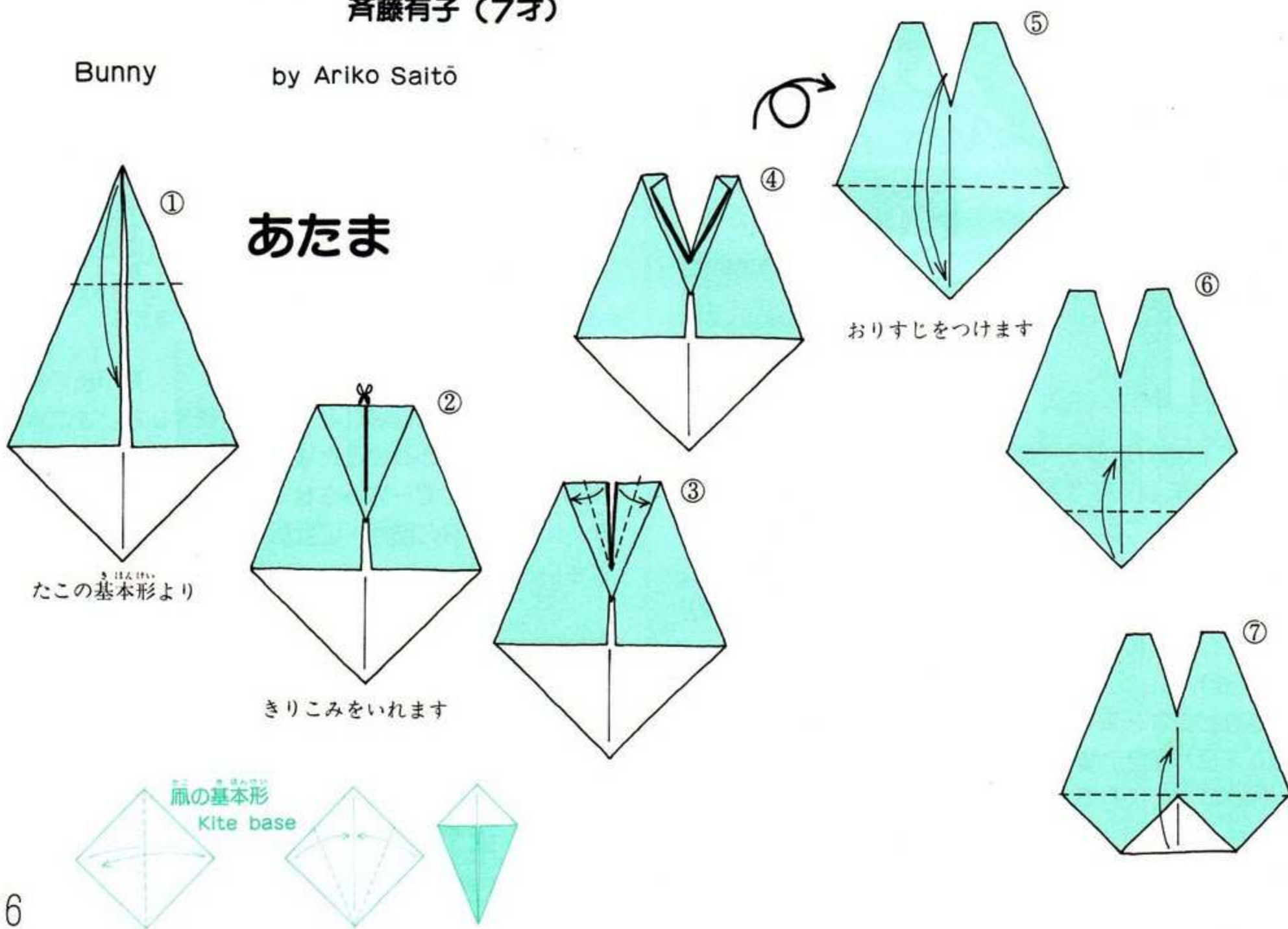
今回は、それぞれがとてもかわいい動物た
 ちです。折り上がったら、前の号の作品も合
 わせて「お話」を作ってみるのもいいですね。

うさぎさん

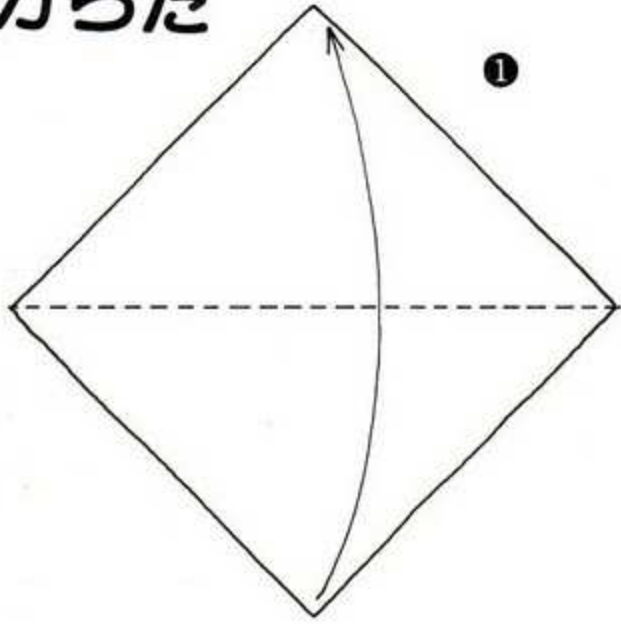
斉藤有子 (7才)

Bunny

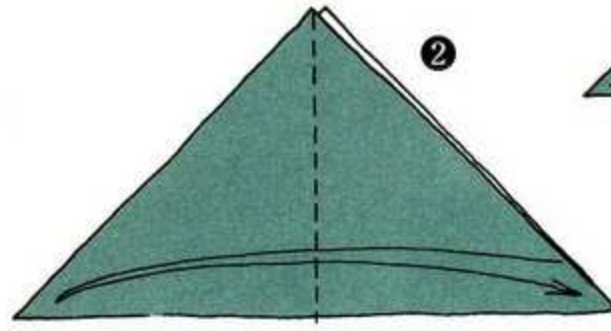
by Ariko Saitō



からだ

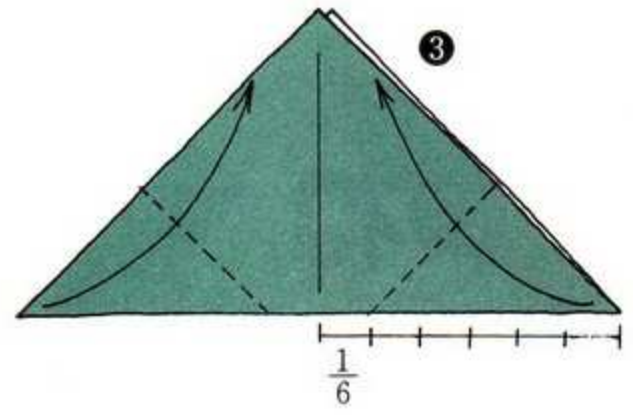


①



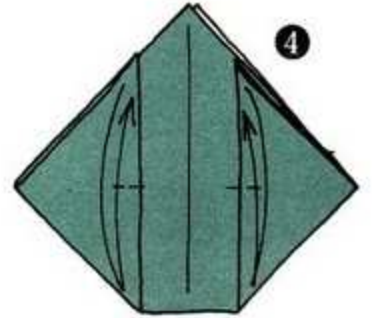
②

おりすじをつけます



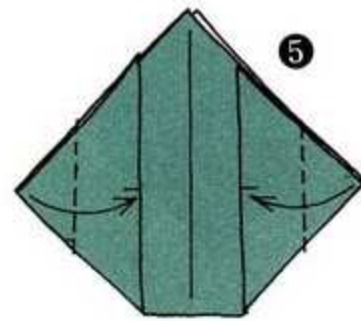
③

$\frac{1}{6}$

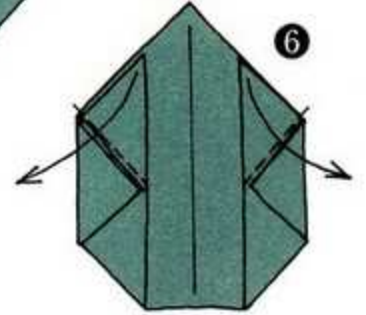


④

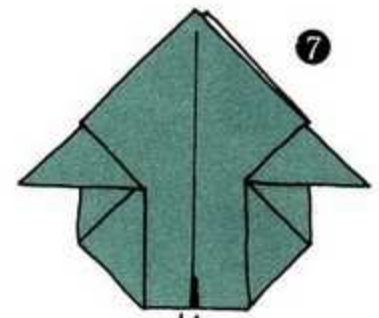
おりすじをつけます



⑤

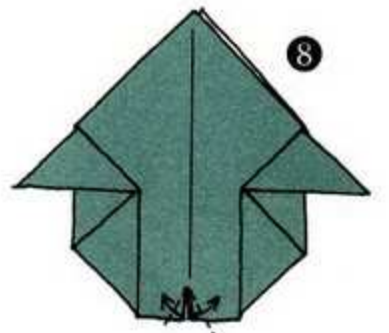


⑥

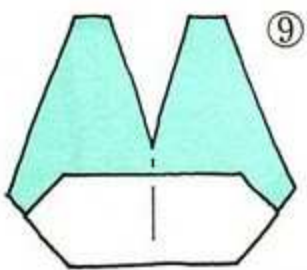


⑦

きりこみを
いれます



⑧

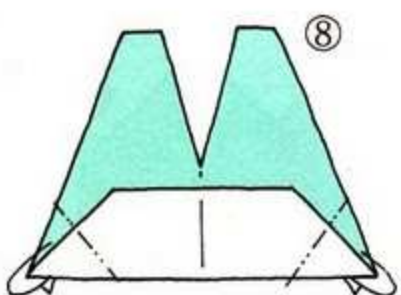
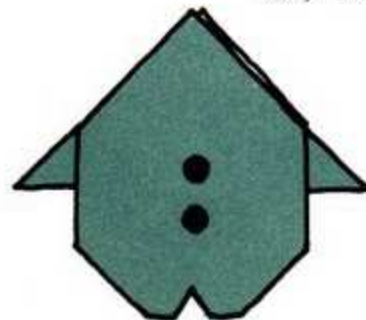


⑨

かおをかきましょう

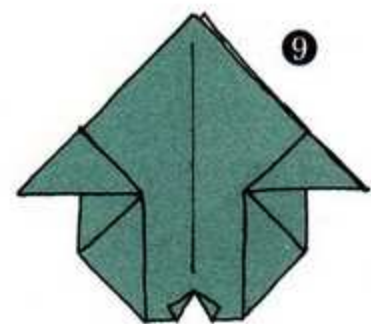


のりづけします

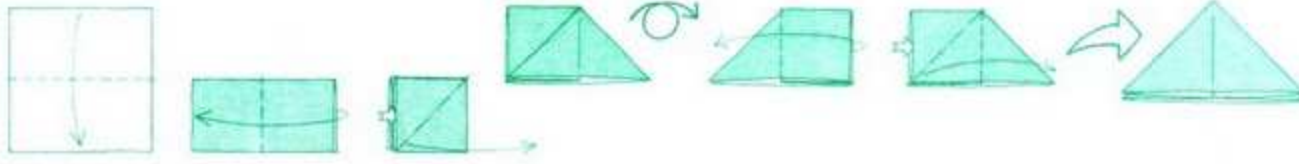


⑩

ボタンなどを
かきましょう。



⑪



きつね

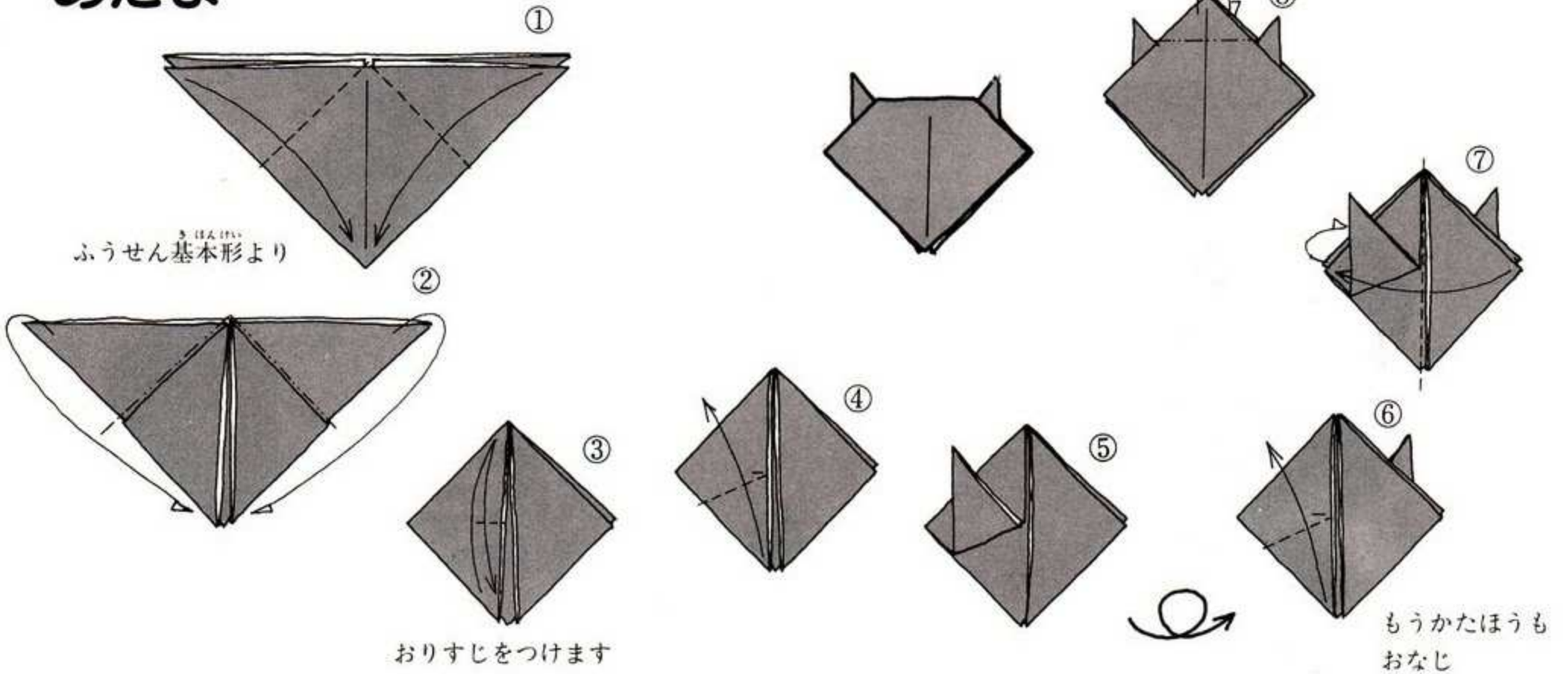
菅野千晶 (10才)

Fox

by Chiaki Kan'no

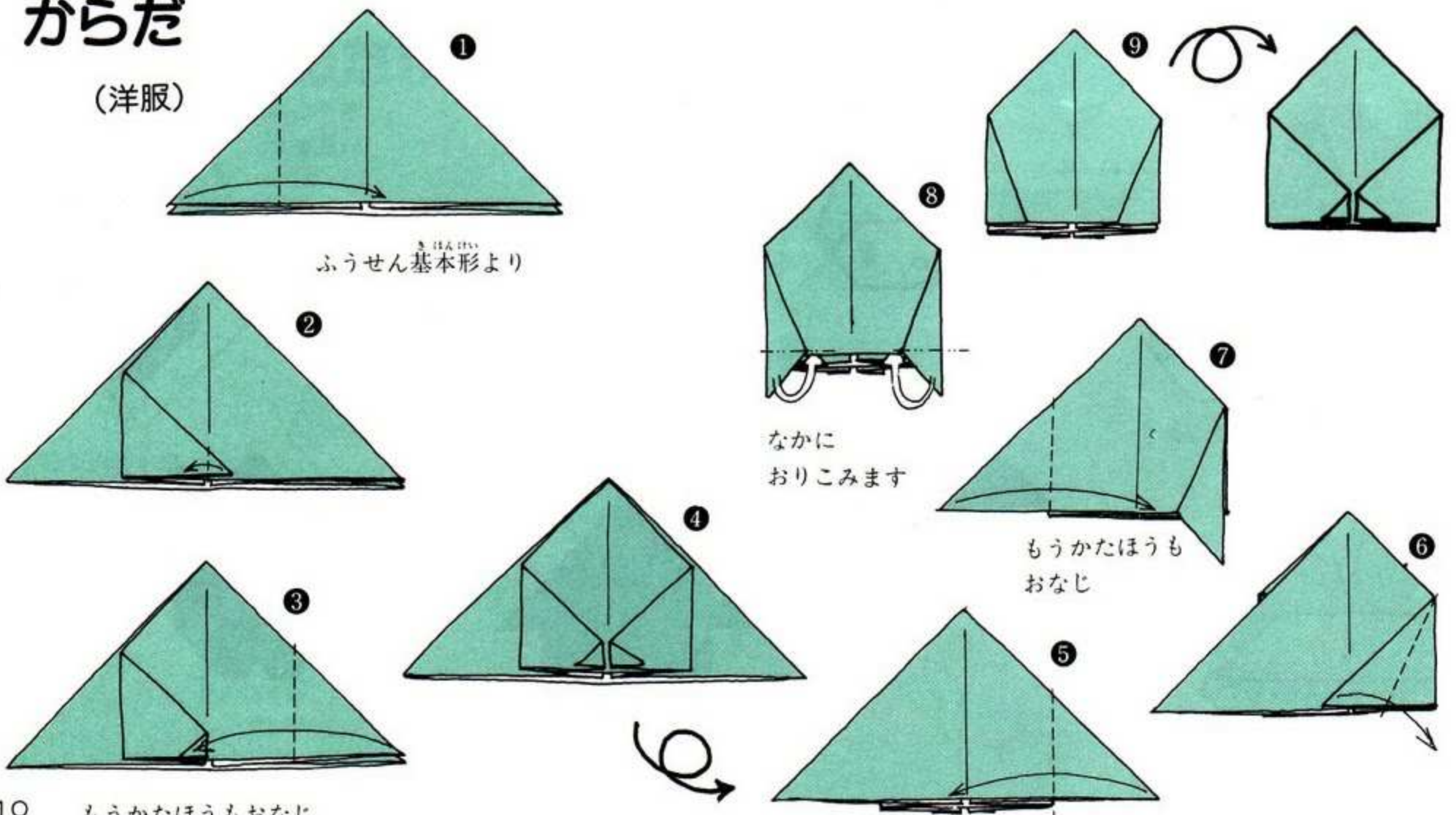
4つの部分を組み合わせて作る作品ですが、それぞれさしこめるようになっているのが特徴です。

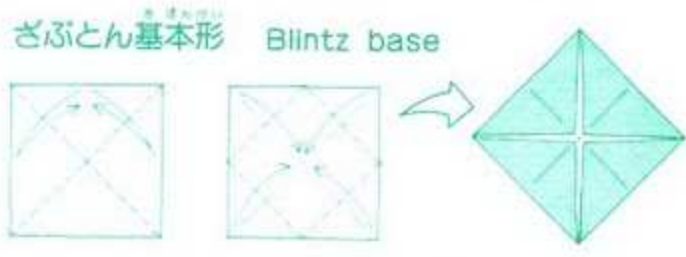
あたま



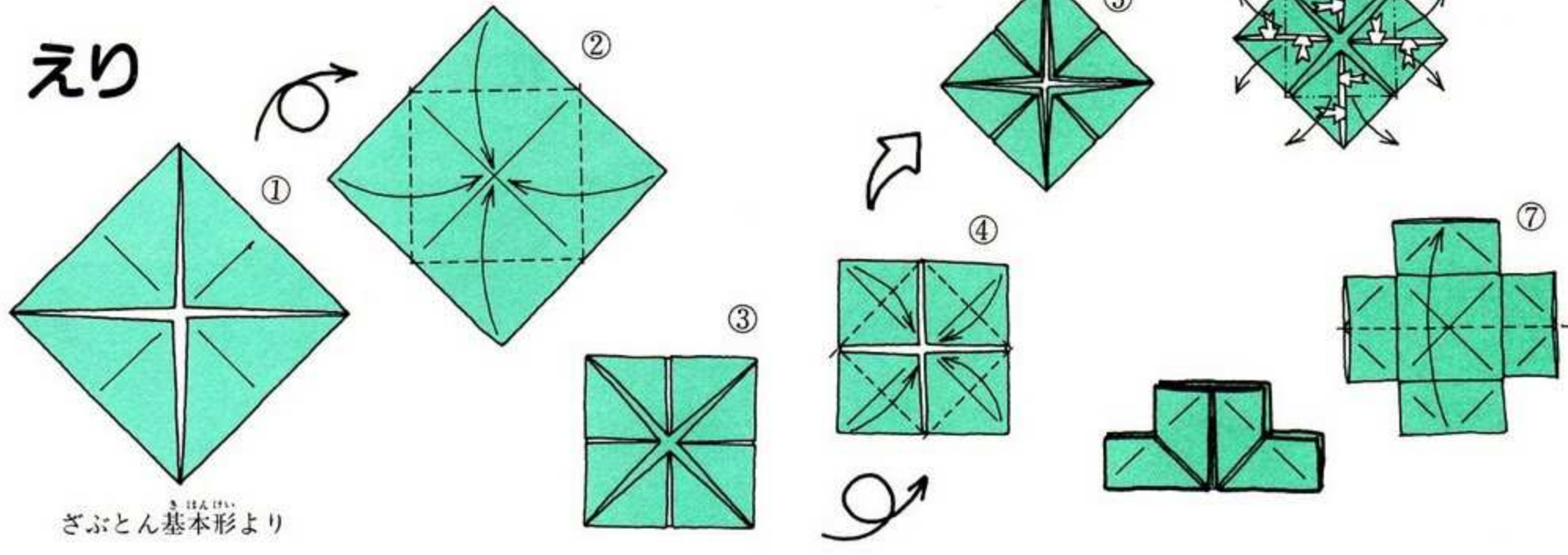
からだ

(洋服)



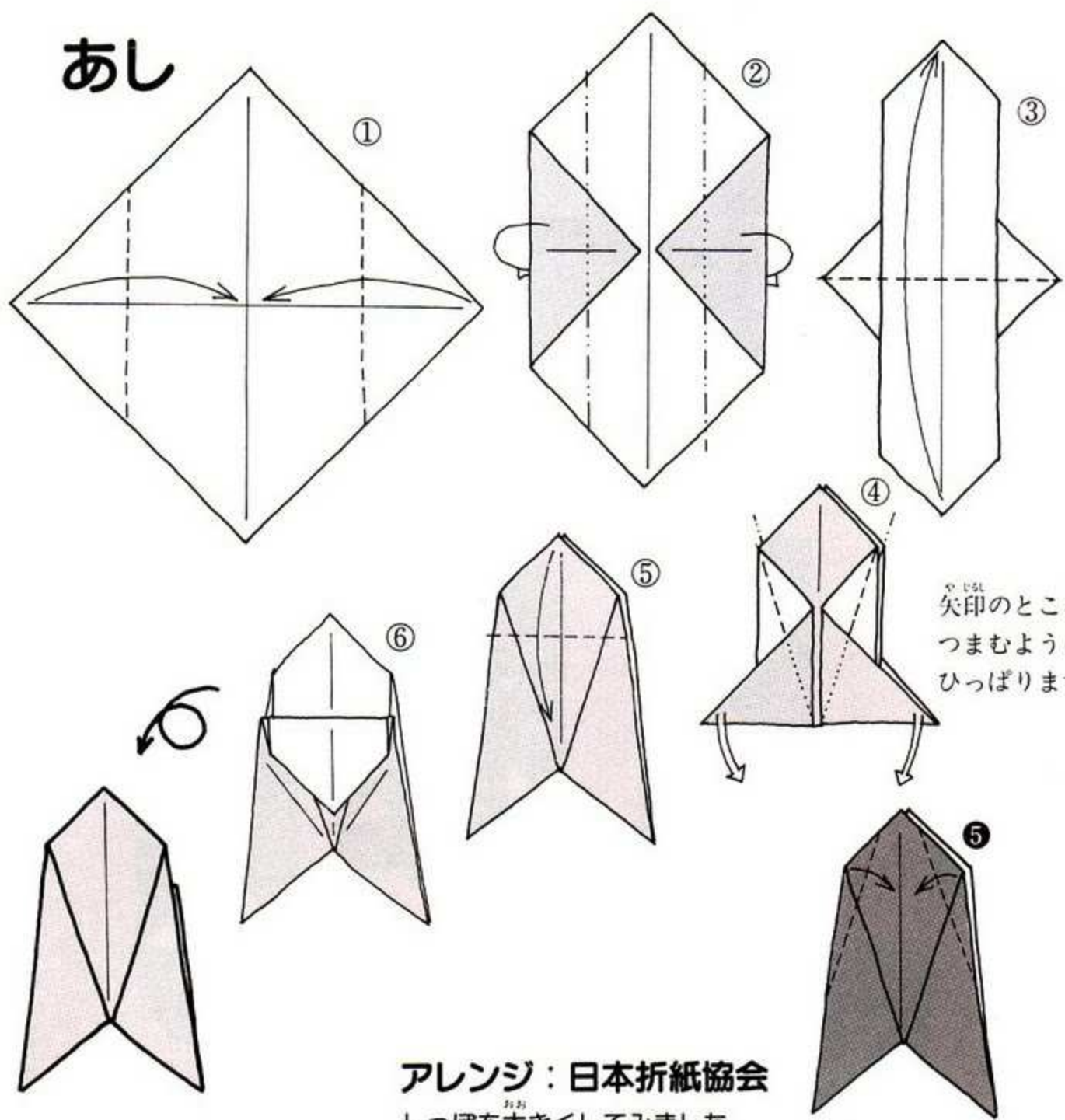


えり



ざぶとん基本形より

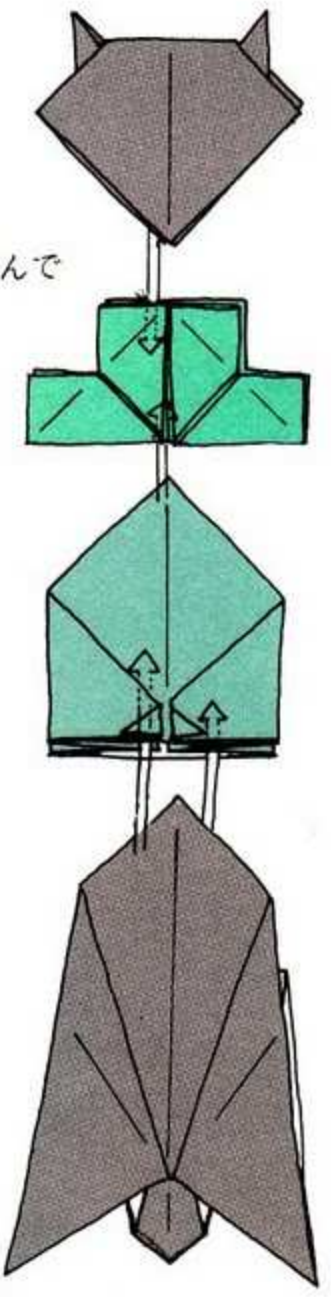
あし



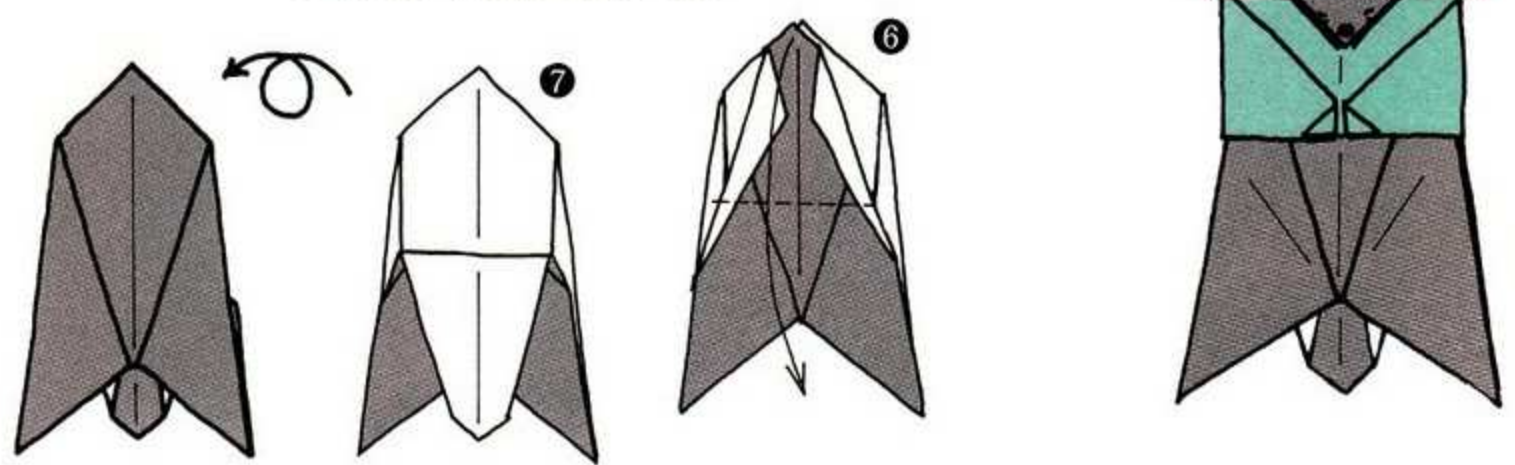
アレンジ：日本折紙協会
しっぽを大きくしてみました

組み合わせ方

4つをそれぞれ、
図のようにさしこんで
つなぎます



矢印の場所を
つまむようにして、
ひっぱりまます



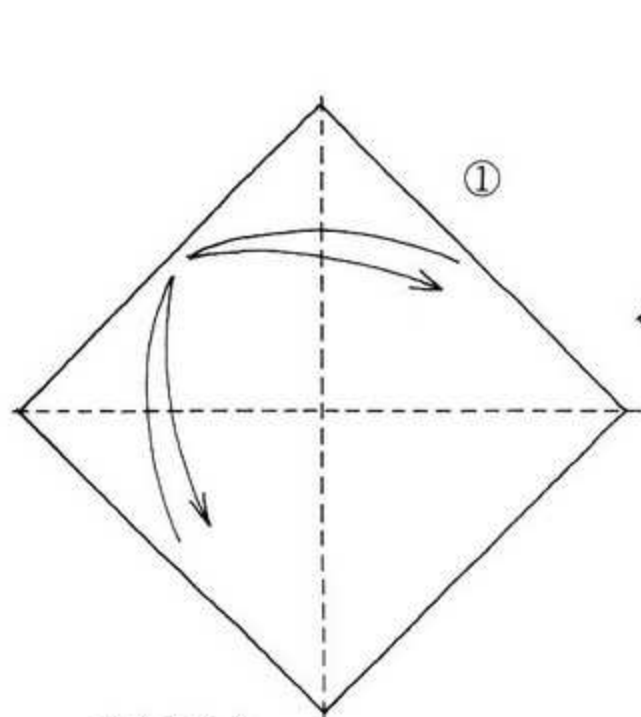
顔をかきましょう。

しがらきやき

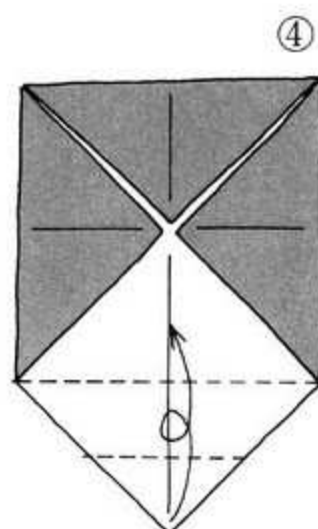
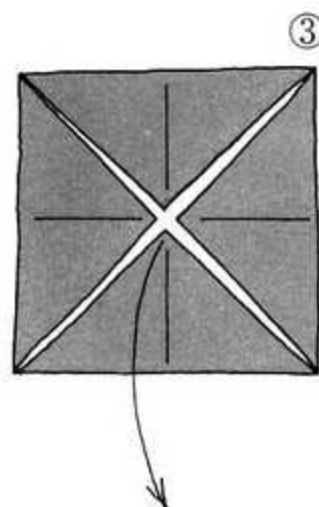
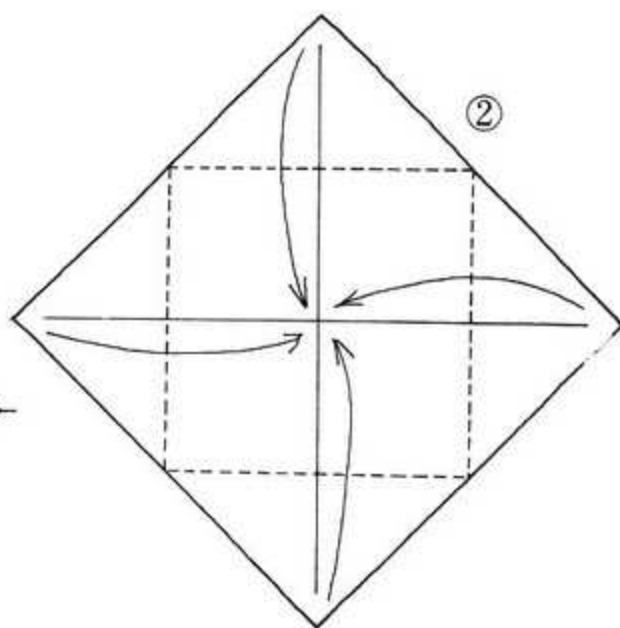
信楽焼のためねきさん

満田あい (5才)

Tanuki by Ai Mitsuda



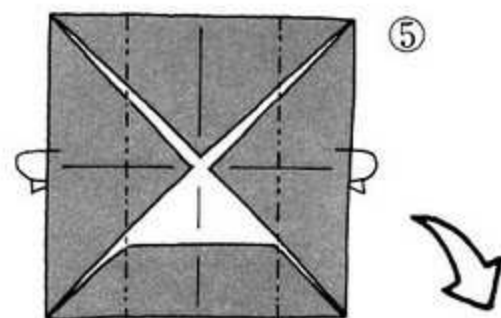
おりすじを
つけます



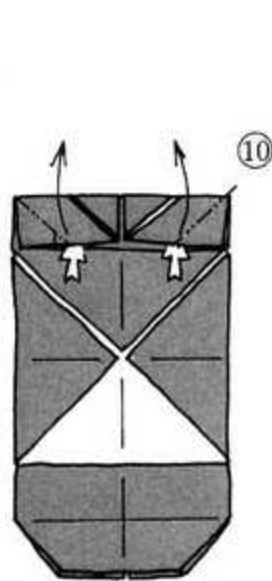
まくようにおります

とてもユーモラスな焼き物の狸さんが折り紙になりました。次のページの写真のように、大福帳や徳利を持たせてもおもしろいですね。

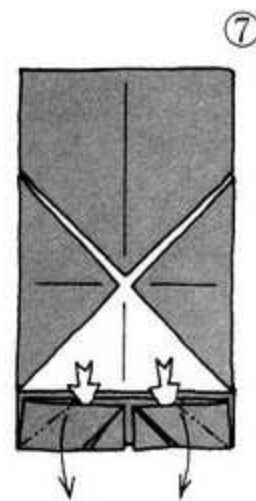
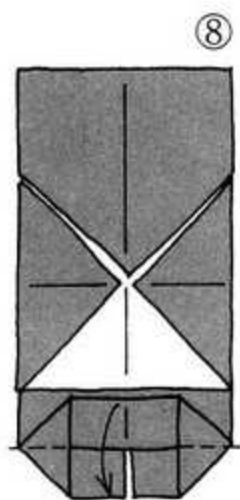
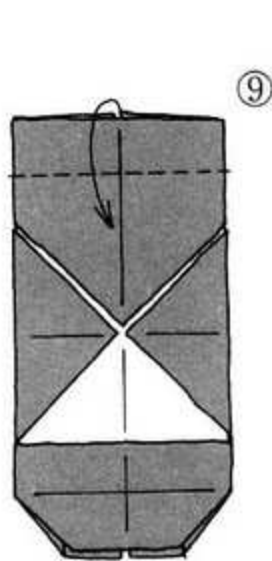
この持ち物のアイデアは、あいちゃんのおばあさん満田きくさんによるものだそうです。



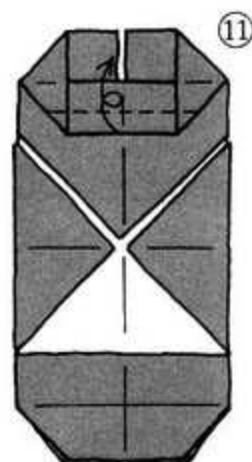
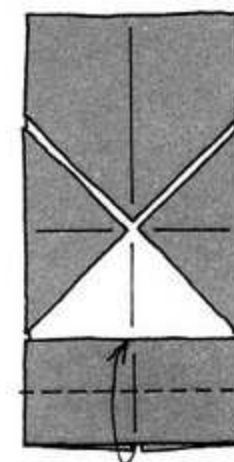
⑥



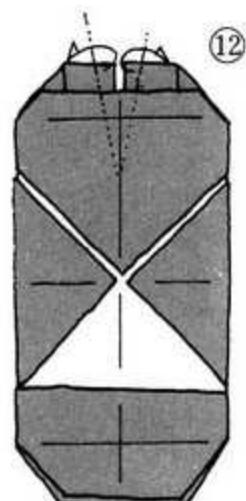
ひらいてつぶします



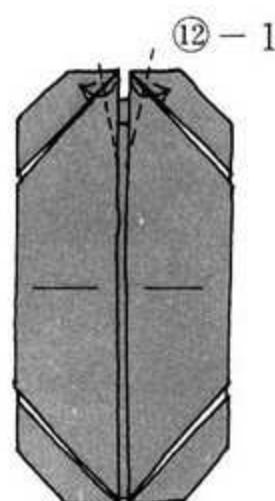
ひらいてつぶします



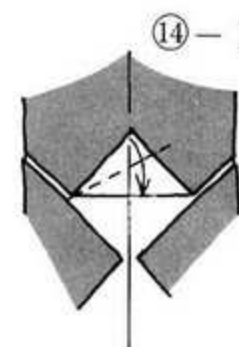
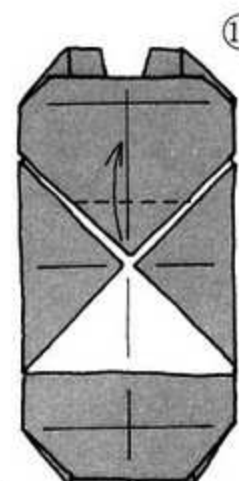
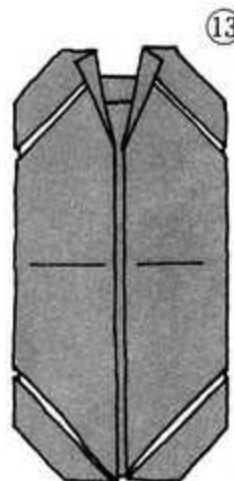
まくようにおります

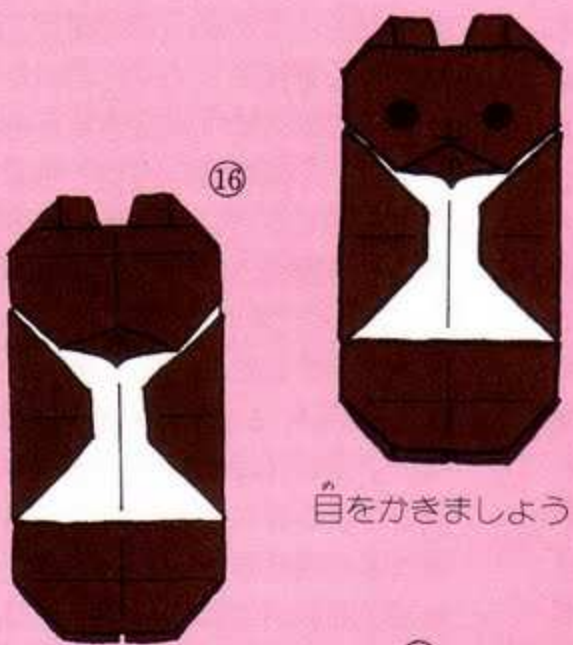


おもてからみたところ



うらからみたところ





目をかきましよう



ひらいて
つぶします



すこしだけ
なかにおりこみます



信楽(しがらき)焼——滋賀県南部にある信楽地方で作られる陶器のことです。古くは8世紀ごろからあったと言われています。壺・雑器・茶器などが知られていますが、この“狸”の置き物などもその一つでしょう。



おりがみ

“おりがみ広場”は、読者の皆さんの情報交換のページです。作品のこと、折り紙に関したいろいろなお話やご意見など

“昭和56年折り紙シンポジウム”日程決まる

夏が近づくとつれ気になるのが、“折り紙シンポジウム”の日程発表、とおっしゃる折り紙ファンや研究者の方もおいでと思います。そこで、《昭和56年折り紙シンポジウム》の日程をお知らせします。例年の3部会に、今年は新しく初級講

師のための部会が加わりました。折り紙をより楽しく充実したものとするために、ぜひ、この機会をご利用ください。あなたのご参加をお待ちしています。

なお、日程詳細や参加要項については32ページをご覧ください。

—— 海外だより ——

—— 森本林平 ——

■「当世スペイン折り紙事情」

今年2月に、スペイン折紙協会から送られてきた作品展の型録の中より、ペレス氏のことばをご紹介します。

1枚の紙の奇跡

——1980年11月“バルセロナ世界折紙展”によせて——エルミノ・ラモス・ペレス

12・3年前には、“折り紙”を知っている人はほとんどいなかった。時折、新聞に折り紙の個展のお知らせといった小さな記事が出たりした程度で、ごく少数の専門家がその存在理由を示すに留まっていた。

——中略——

今日、イスパニア(スペイン)折紙協会が、我々に素晴らしい展覧会を開いてくれたことに対し、私は最大の拍手喝采を贈りたい。そして、好奇心に満ちた人・熱心な人・博学の士、あるいは、ありふれた1枚の紙が秘めた無限の可能性を知らずにここを訪れた人たちなど、すべての人々に入場の道を開きたい。

“折り紙”の巨匠たちの揺籃の地は、遙か東洋の彼方であると信じられ、また、つねにそう言われている。あの魔術的なそのくせ無邪気な“折り紙”の世界の偉大な女性師匠・作家を生んだのは東洋社会の感受性であると言われ、そのことは我々に、我々の古い文化は紙を折り折った

ものを展観するという類の、紙に対する感受性を前世紀と共に完全に失ってしまったのだということを信じさせずにはおかない。

掛値なしに確かなことは、今日我々の社会では抵抗し難い、また時には不可解な力をもって折り紙熱が出現していることである。そして、自然界も人生そのものも、芸術も日常的なものも、古いものも偉大なものもはかないものも皆、紙きれの中に表現されるのである。しかも、紙を折ったり広げたりする度に、その中に人生がたくり寄せられ、ついには他の我々とは別の組織を持つ未知の世界にふさわしいような新しい存在にまで変えられてしまうほどの奇跡が行われるのである。

賢者と幼児は一致する所があり、彼等は共にこの不思議な分野の永遠の象徴である“ウナムーノの小鳥”からこの世界に入り、やがてはより複雑な形に、そして今日熟練者から単なる愛好家までを捕えている我々には明らかに実現不可能と思われる形にまで到達する。

手先を使う労働者のタコのできた手や優美で繊細な手が幼児の手のようにす早く柔軟に動き、紙きれを何かの形に変えていく。しかも、天才の思想が毎日の実生活に変えられ具体化していくように。

私は今、“折り紙”は1枚の紙の奇跡であると言いたい。



■“日本総合美術北京展”に日本から作品を出品

日本の手工芸美術を中国に紹介する事を目的とした“日本総合美術北京展”が今年の2月10日から12日まで、北京の労働人民文化宮(旧故宮博物館)本館で開催されました。これは、日本手工芸文化協会、東京都日中友交協会、北京市工芸美術学校などの主催によって行われたものです。

協会では昨年、総会通知をお送りした際に、この展覧会へ出陳を希望する方に詳細をお知らせしました。その結果、折り紙の分野からは、今年の3月号の“おりがみギャラリー”でご紹介した作品が出品されました。また、展覧会の飾りつけ、開幕式、レセプションなどをおりこんだ中国観光旅行には、日本折紙協会会員の方々や協会関係者など5名を含む、60名の人達が参加しました。

10日には、中国側の中国工芸美術協会会長、北京市副市长、最高裁判所長官などの要人を含む400名の招待客と、日本人60名が見守る中、午前9時に開幕式がスタート。折り紙コーナーの展示スペースは、180cm×45cmのテーブル4台とその後ろの壁面。2台ずつむかい合ったテーブルに置かれた作品の他に、壁面には額や色紙、パンダの折り順を折り紙で折って示したものなどを展示。くす玉や吊燈は、壁と壁の間の空間を利用して飾られ、見物している人達の目を楽しませました。

広場

サークル活動や、お寄せください。



1時間程の自由交流の時間には、折り紙教室が人気を集め、中国の人達が熱心に習っては出来上がった作品をうれしそうに持ち帰ったのが印象的。同日夜6時から始まった人民大会堂東庁でのレセプションでも、日中交流が和やかに行われ、折り紙の鶴や鳩が飛び交っていました。

おたより

8月号(55年度分)の“かきごおり”が、娘の真希(6歳になったばかりです。)の今迄の十八番でした。先日知ったのですが、その“かきごおり”が卒園作品集の中に貼ってありビックリ。保育園の先生が「とてもカンゲキノ。」と、みんなで思い出のページにされたと聞きました。

小さい子どもも、一人で作り上げられる作品がありゴキゲンです。4月号の特集“春”のおはなも、簡単に楽しく組み合わせ、すばらしい作品ができました。あと20日程で娘もピッカピカの1年生!! “おりがみ”と一緒に春が来ました。

ありがとうございました。

(〒606 京都市左京区吉田中阿達町37

土山 光江)

“第4回世界折紙展”作品応募要項!

今夏行われる“第4回世界折紙展”の国内・海外の公募作品について、その応募要項をお知らせします。

内容は次の通りです。折り紙ファンやマニアの皆さん、奮ってご応募ください。

《第4回世界折紙展作品応募要項》

出品資格……日本折紙協会会員であること。

※非会員には、出陳料として年会費にあたる6,000円を納入いただき、会員になっていただきます。
※但し、海外の友好団体は、非会員でも出品できます。

出品作品……あなた自身が考案の創作作品に限り、2点までとします。

※作品を2点以上出品希望の場合超過する作品1点につき2,000円の出陳料をいただきます。(但し、審査通過作品のみ。)

大きさ……1点の大きさが、縦30cm×横30cm×高さ30cm以内である事。

※基準を超える場合は、展示をお

断りすることもあります。

紙質……自由

申込方法……雑誌“おりがみ”(本誌)の巻末に添付の申込書に必要事項を記入の上、出品作品とともに送付または搬入してください。

作品締切……昭和56年5月30日(土)必着のこと

搬入場所……日本折紙協会事務局

〒102 東京都千代田区五番町12
ドミール五番町1-096

TEL 03-262-4764

※休業日は、日・祝と第1・3土曜。

作品審査……日本折紙協会の委嘱する審査員による審査を通過した作品のみ展示します。

その他……応募いただいた作品は、原則として返送いたしかねますので、ご了承ください。

※なお、特に返送ご希望の作品はお申し出ください。但し、返送費用は出陳者のご負担ください。

問合わせ……搬入場所に同じ。



今月号に作品などが掲載されている皆さんです。



内山興正 (〒616)

京都府宇治市木幡中村13 能化院

高木 智 (〒606)

京都市左京区下鴨泉川町36

桃谷好英 (〒573)

大阪府枚方市楠葉野田3-30-5

川村 晟 (〒604)

京都市中京区高倉通り御池上ル

Mr. Martin Wall

156 Lonsdale Drive Enfield, Middlesex, ENGLAND

木村良寿 (〒125)

東京都葛飾区亀有3-33-3

上野康男 (〒182)

東京都狛江市東野川3-17-3-209号

大橋皓也 (〒177)

東京都練馬区東大泉915-2

斉藤有子 (〒110)

東京都台東区谷中1-1-19

菅野千晶 (〒273)

千葉県船橋市行田町15-4

船橋行田住宅5-504

満田あい (〒603)

京都市北区上賀茂高繩手町64-1

沖野和子 (〒590-04)

大阪府泉南郡熊取町小垣内218-307

長谷川太市郎 (〒734)

広島県広島市丹那町14-3

晴和ポート201号



作品募集中

雑誌“おりがみ”のこれからの予定をお知らせします。テーマは下記ですが、応募作品の条件として、〈10~15行程で折れる子ども向きの作品〉をご考慮ください。なお、編集の都合上、作品の到着が掲載予定号の発行3か月前までとなるようお願いいたします。

(テーマ以外の作品については、行程数や締め切り日などの制約はありません。)

- 8月号…恐竜・海の動物(生物)5/15日締め切り
- 9月号…虫 5月末 //
- 10月号…あそべるおりがみ 6月末 //
- 11月号…おままごと・インテリア 7月末 //
- 12月号…クリスマス 8月末 //

NOA

ありがとうがみガーデニ

ここでご紹介する作品は、NOAの会員の皆さんから寄せられた創作作品です。

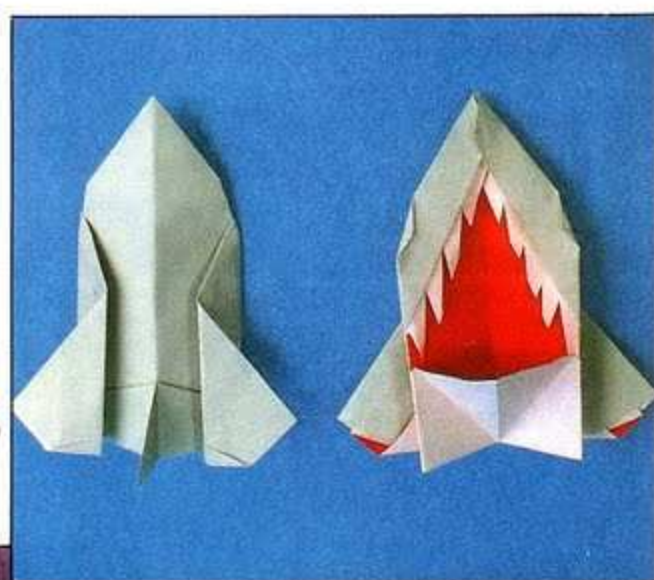
みんなすばらしい作品ばかり。あなたもぜひ参加してください。



クワガタ (西川誠司)



おさげちゃん・女の子・男の子 (石橋美奈子)



鳩 (高橋吉永)



チョウチンアンコウ・ジョーズ (木村良寿)



犬 (江田くに子)



くす玉 (松原みち子)

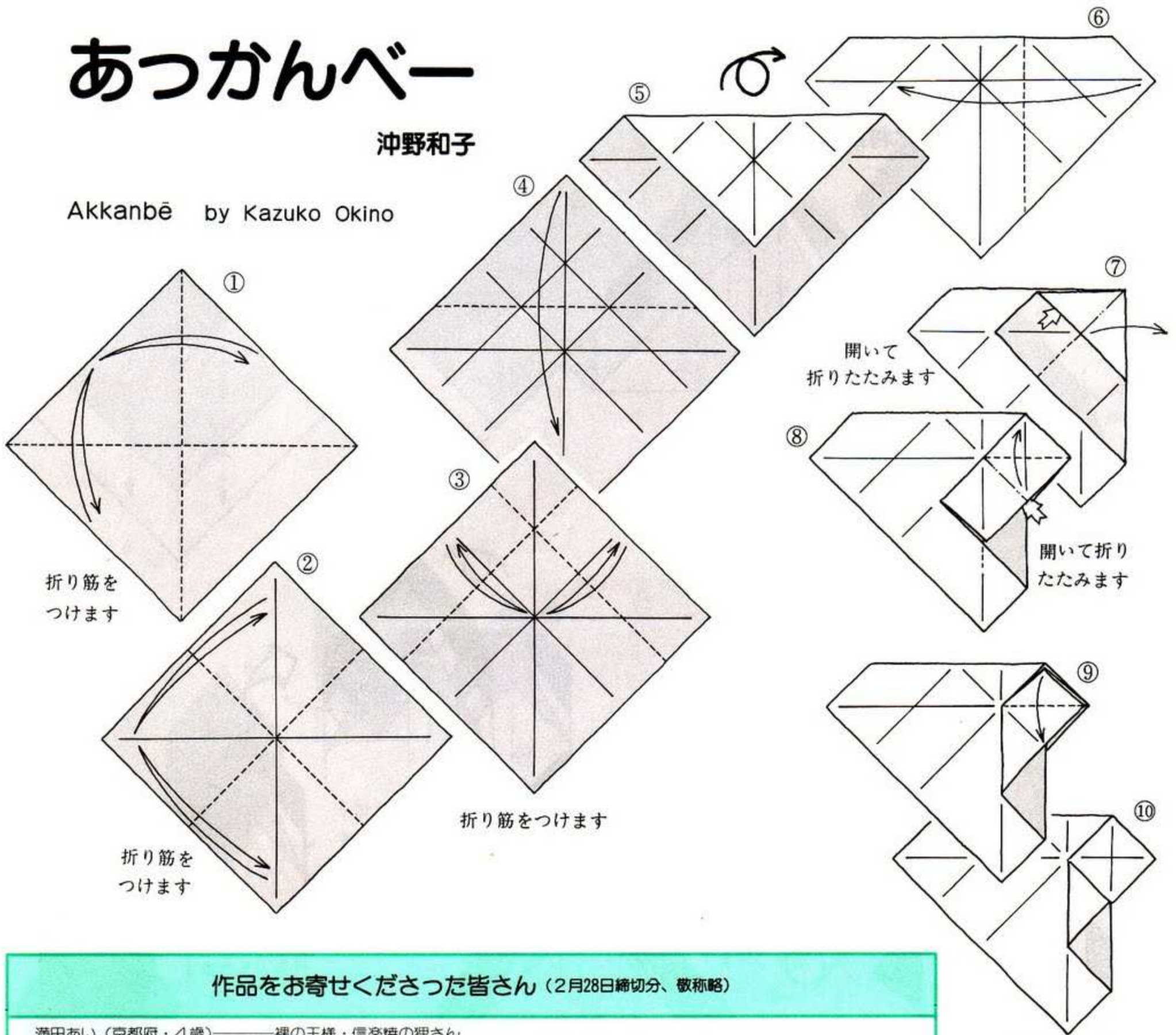


あっかんべー (沖野和子)

あつがんべー

沖野和子

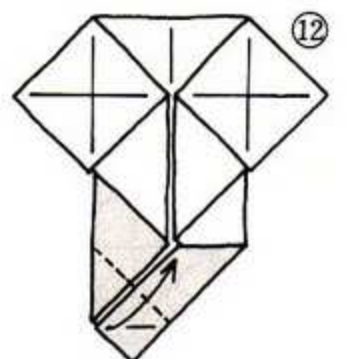
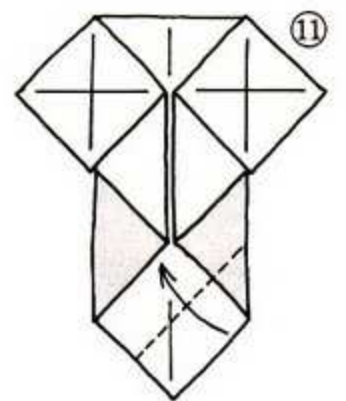
Akkanbē by Kazuko Okino



作品をお寄せくださった皆さん (2月28日締切分、敬称略)

- 満田あい (京都府・4歳)——裸の王様・信楽焼の狸さん
- 満田きく (京都府)——ひまわり・ダリア・灰皿
- 石橋美奈子 (大阪府)——おさげちゃん・くす玉・男の子 (ふみ君)
- Peter・J・Shirima (タンザニア)——ピストル・箱・ボート
- Eric Kenneway (イギリス)——バスケット
- Paul Jackson (イギリス)——魚・荷車・馬・コップ・顔・カメラ
- Martin Wall (イギリス)——本・冊
- David Brill (イギリス)——星・ワシとネズミ・ソウ・キリン
- John Cunliffe (イギリス)——ペリコット (ペリカンのマスコット小物入れ)
- Antony Brand (イギリス)——入れ歯・木
- Max Hume (イギリス)——バスケット・カエル
- 西川誠司 (奈良県)——(羽ばたく・飛ぶ・水上の)大白鳥・ツバメ・モアイ・ピラミッド・スフィンクス・クワガタ
- 高橋吉永 (新潟県)——こけし2種・鳩・かたつむり・富士山
- 中川邦治郎 (東京都)——かぶと12点
- 米須清忠 (神奈川県)——六角テーブル・八角テーブル・ピラミッド・アヤメ・エンゼルフィッシュ・トンボ・ペンギン
- Lore Schirokauer (アメリカ)——クジャク
- 斎藤有子 (東京都・小1)——うさぎさん (赤ずきん)
- 江田くに子 (東京都・小3)——犬
- 長谷川太市郎 (広島県)——ワニ・黒鳥 (コブのある白鳥)・パンダ
- 木村良寿 (東京都)——アンコウ・タコ
- 曲 清燕 (中国)——入れ物
- 河瀬 豊 (東京都)——あしたのジョー
- 沖野和子 (大阪府)——熱帯魚・子犬・あつがんべー・遠くの山・妖精
- 三谷 幸 (大阪府)——三猿
- 松原みち子 (京都府)——くす玉3種
- 田中穂恵 (石川県)——クジャク (紅孔雀)
- 染谷淳一郎 (茨城県)——ほうきに乗った魔法使い
- 染谷真人 (茨城県・3歳)——女の子

反対側もおなじ



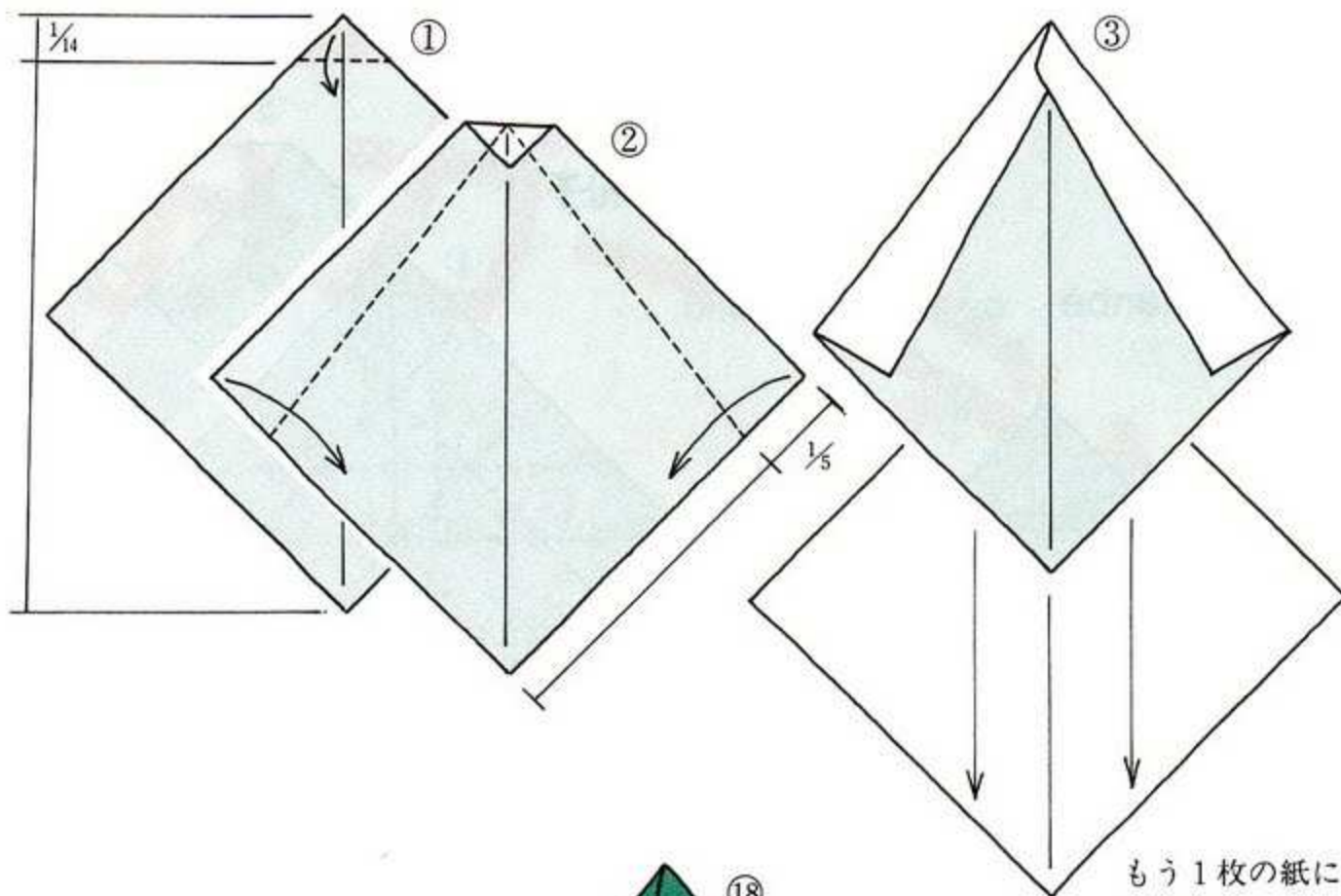
26ページにつづく

ジヨーズ

木村良寿

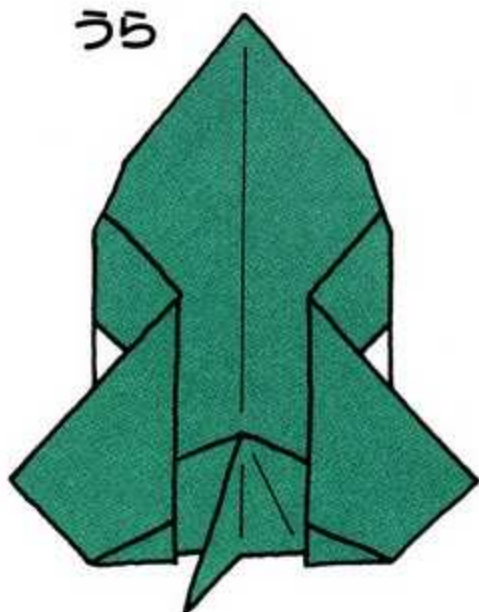
Jaws

by Yoshihisa Kimura

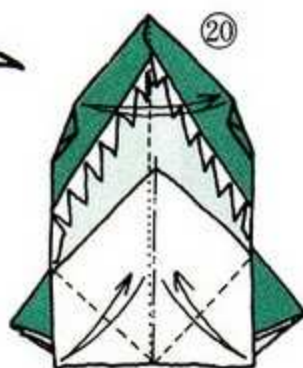
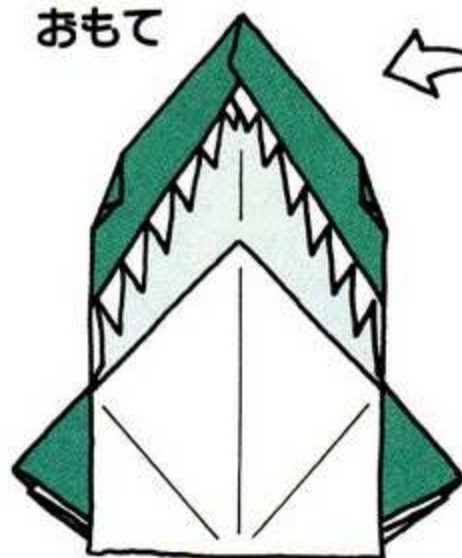


もう1枚の紙に重ねます

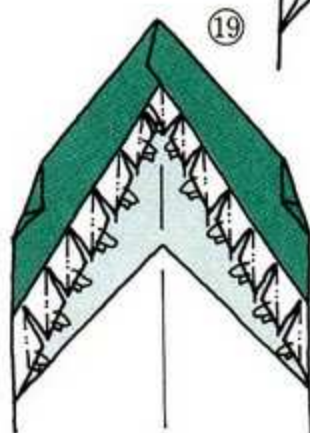
うら



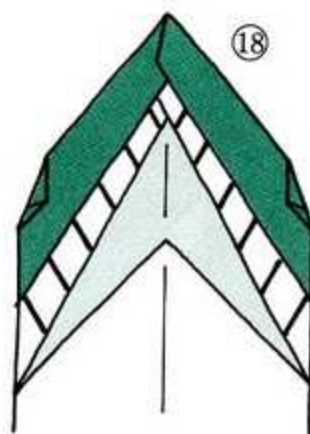
おもて



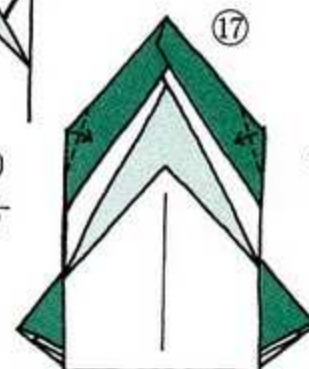
図のような折り筋をつけます



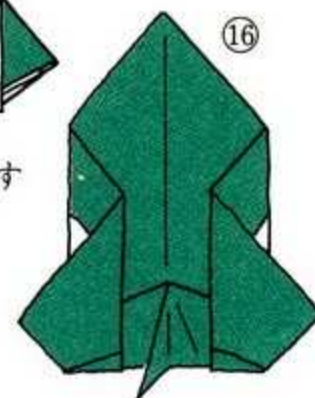
それぞれ向こう側に折ります



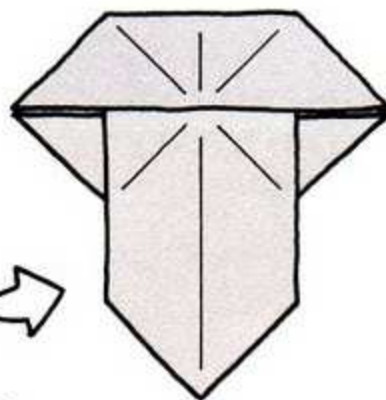
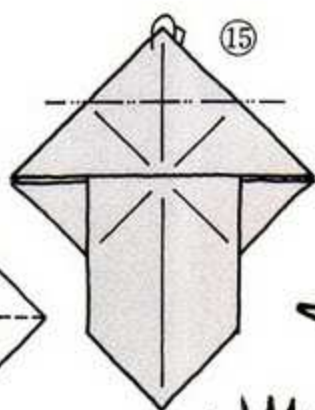
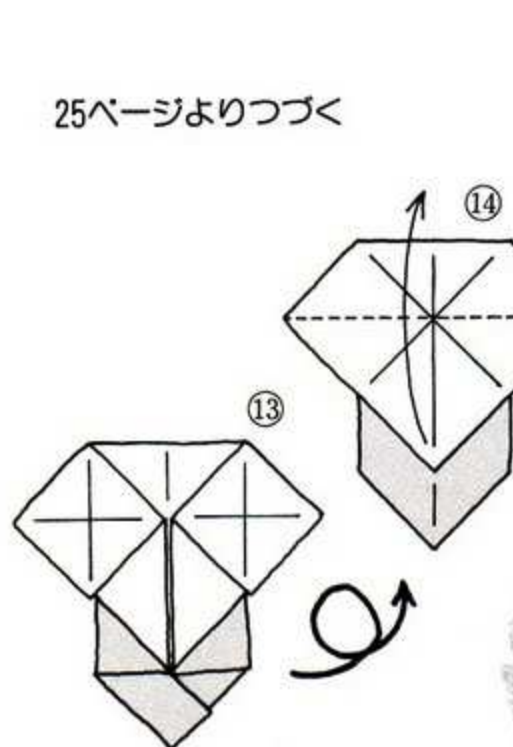
太線のように切りこみを入れます



目をつくります

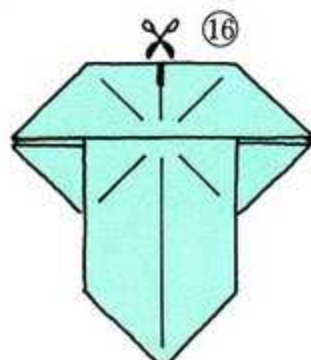
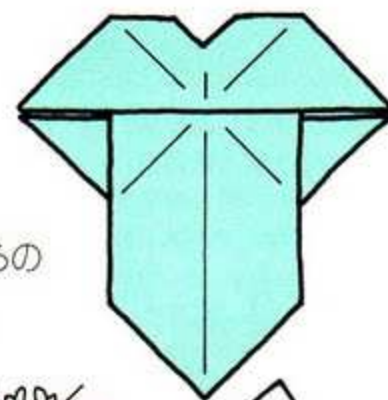


25ページよりつづく

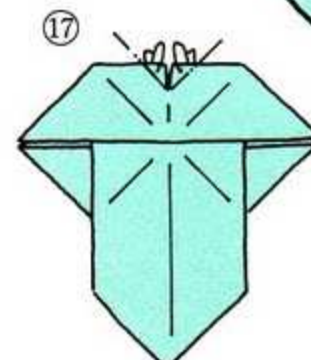


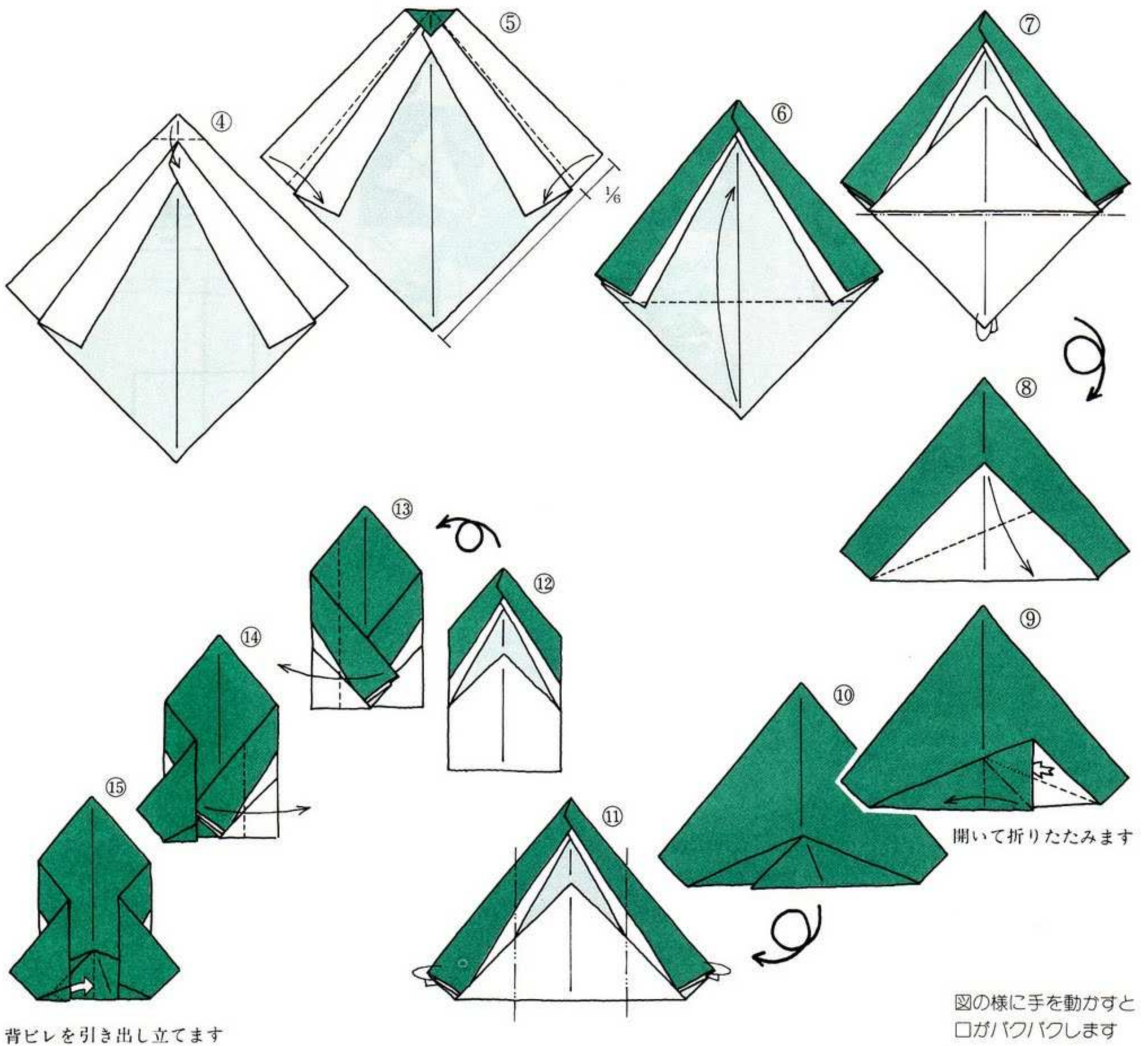
アレンジ
日本折紙協会

こうすると上くちびるの感じがよくてますね



切りこみを入れます



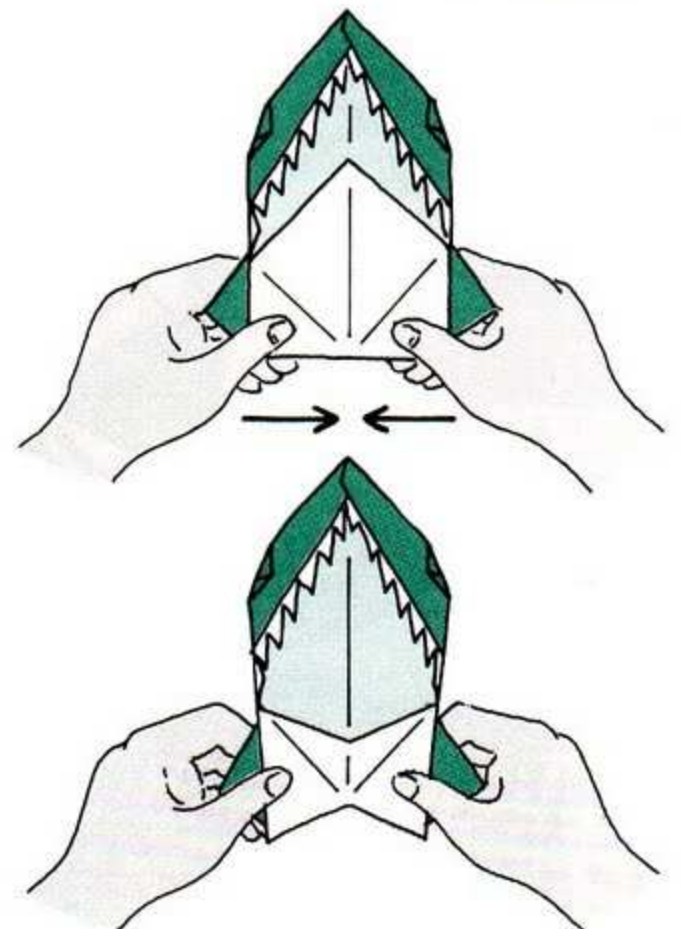


背ヒレを引き出し立てます

図の様に手を動かすと
口がバクバクします

皆さんからの作品をお待ちしております

- 正方形などの単純な形で折った作品であること。
 - 必ず創作であること。(ただし伝承作品の新しい感覚での利用法なども含めます。)
 - 応募作品にはできるだけ折り図、または折り順を示すものをそえてください。
基本形から始められるものでしたら、その基本形から結構です。
 - 作品は同じものを2点送ってください。
 - 応募作品のうち特に良いと思われるものはこの雑誌で紹介し、できるだけ折り図もせていきたいと思えます。
 - 応募作品は返却しませんが、作品と折り図は協会にて、一定期間大切に保存いたします。
 - あて先…〒102 東京都千代田区五番町12 ドミール五番町 1-096
日本折紙協会 編集部
- ※電話番号、年齢を必ずお書きください。



海外の折り紙

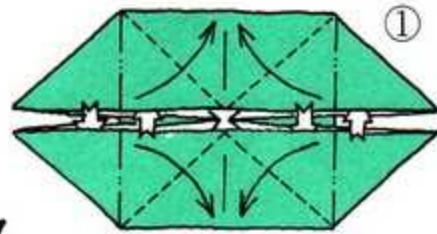
入れもの

曲 清燕 (中国)

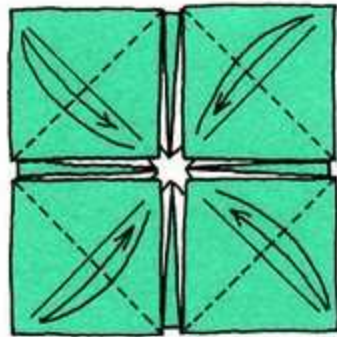
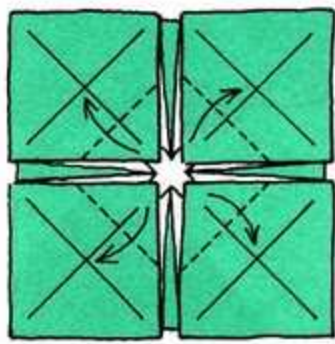
Bowl

by Ku Chin Yen (China)

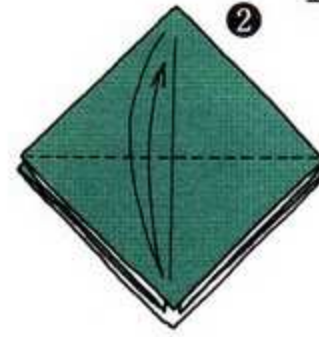
本体



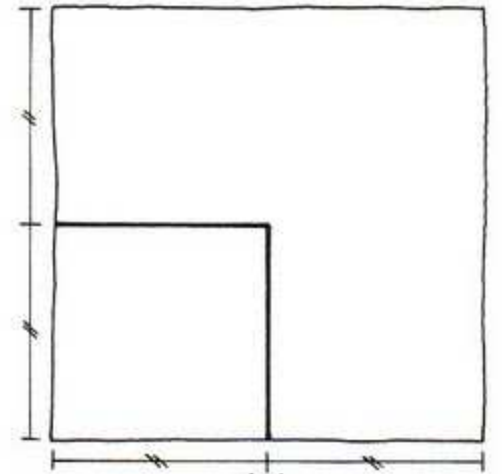
二そう舟の基本形より
開いて折りたたみます



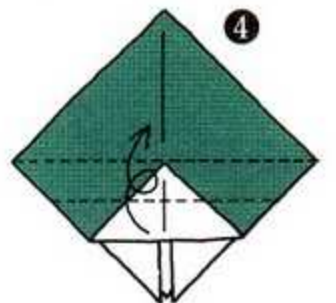
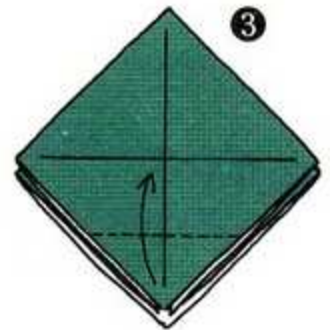
折り筋をつけます



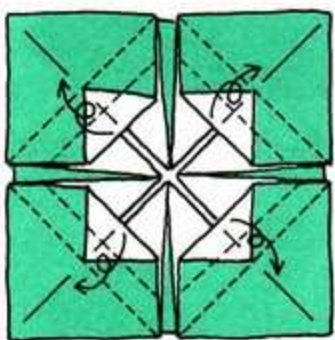
正方基本形より
折り筋をつけます



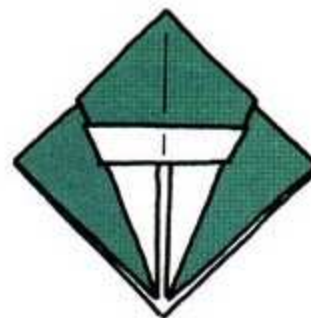
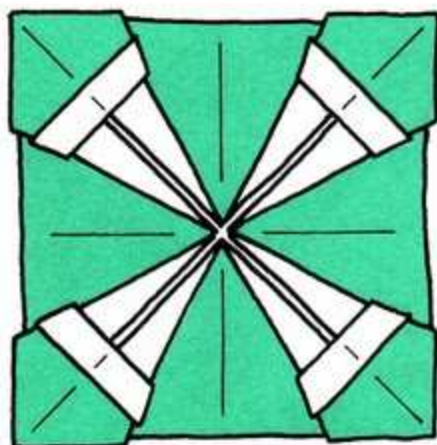
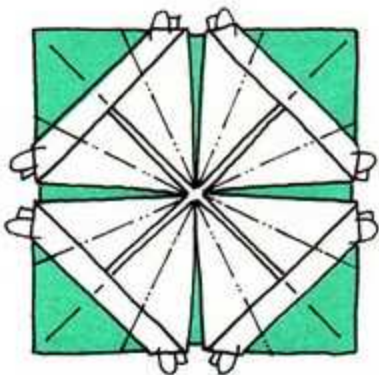
切りとります



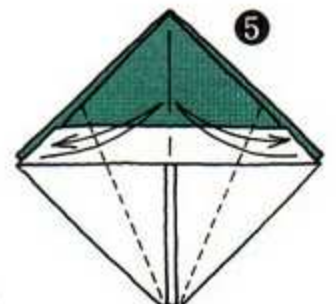
巻くように折ります



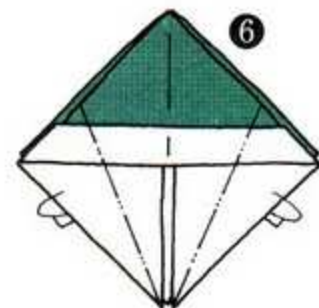
巻くように折ります



同じものを
4枚つくります

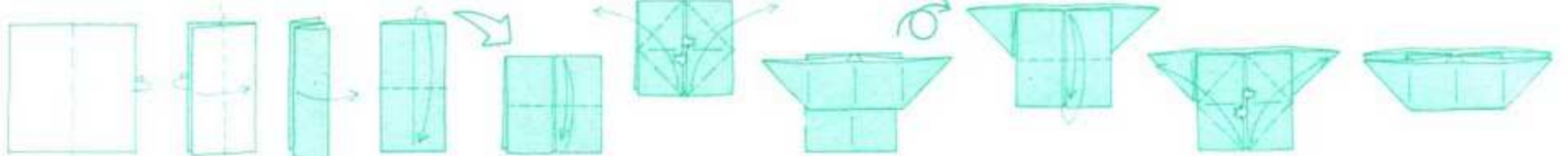


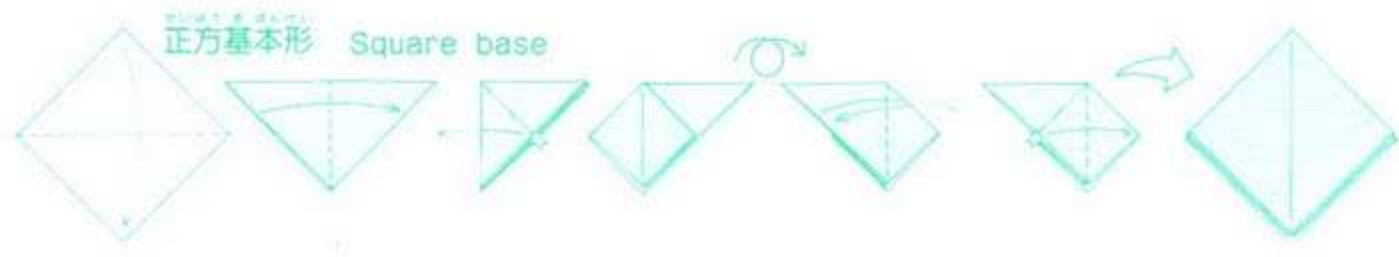
折り筋をつけます



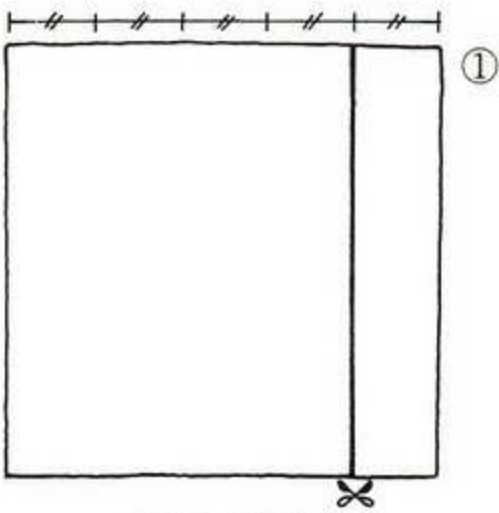
この作品は、2月に北京で開かれた“日本総合美術展覧会”の会場で折っていただいたものです。汗をふきふき、それでも楽しそうに折ってくださった様子から、かなり熱心なオリガミアンとお見受けしました。

二そう舟基本形 W-boat base

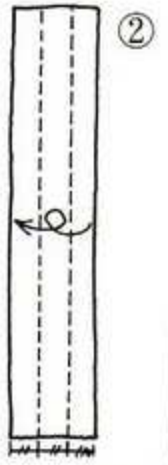




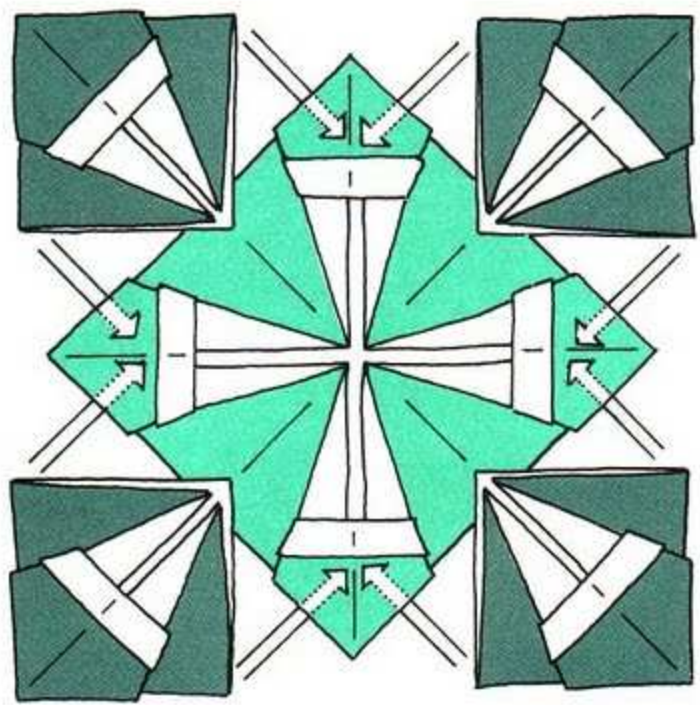
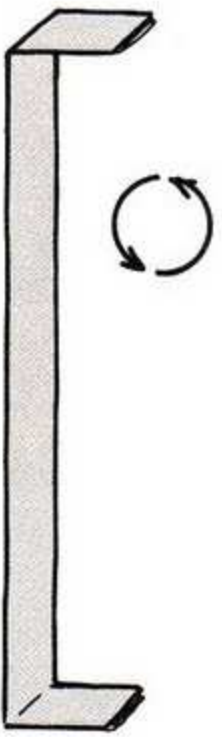
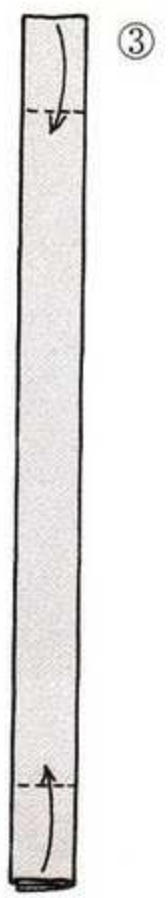
取っ手



切りとります

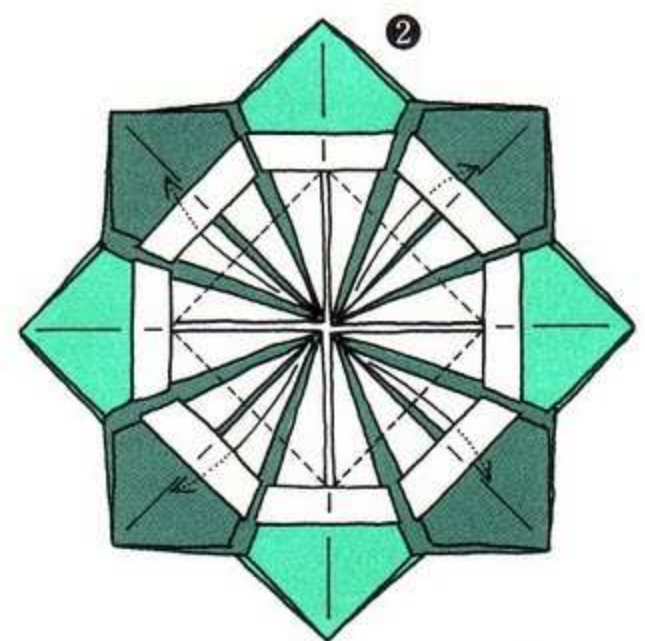


巻くように折ります

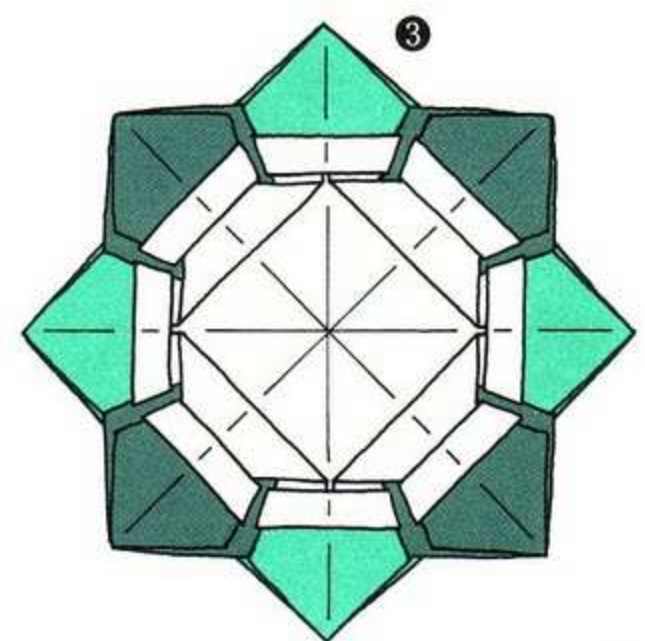


飾りを本体にさしこみます

① 組み合わせ方



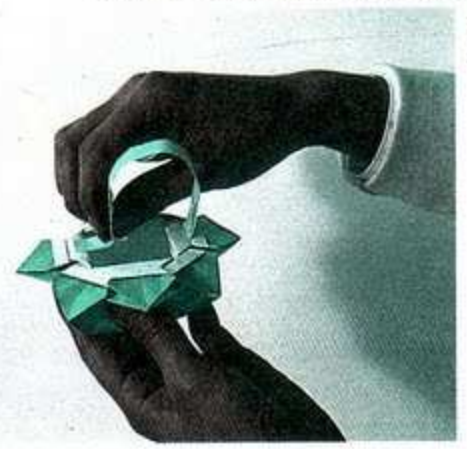
本体と飾りをいっしょに折りさしこみます



作品を手にする曲清燕さん



底をひろげて立体にします



取っ手をさしこみます

鳥の楽園

長谷川 太市郎

ペリカン

スワン

ブラックスワン

「おりがみギャラリー」は、ファンの皆さんに少しでも多くの作品を楽しんでいただくことを企画されたコーナーです。ここでご紹介する作品はいずれも大作ばかり。したがって、各々の作品に関する折り図などの掲載はしていません。目で見ると鑑賞のためのコーナーを十分お楽しみください。



小鳥

クジャク

シンポジウム日程決まる!

年に一度の折り紙愛好家や研究家の集いの場として好評の“折り紙シンポジウム”の日程と詳細が発表になりました。場所は温泉で全国に名高い熱海、しかも、最近では珍しくなった日本庭園を持つ

た和風旅館「銀月」です。日本ムード溢れる環境で開かれるオリガミアの集いに、ぜひ、あなたもご参加ください。要領は下記のとおりです。

昭和56年度“折り紙シンポジウム”

日程および参加要項

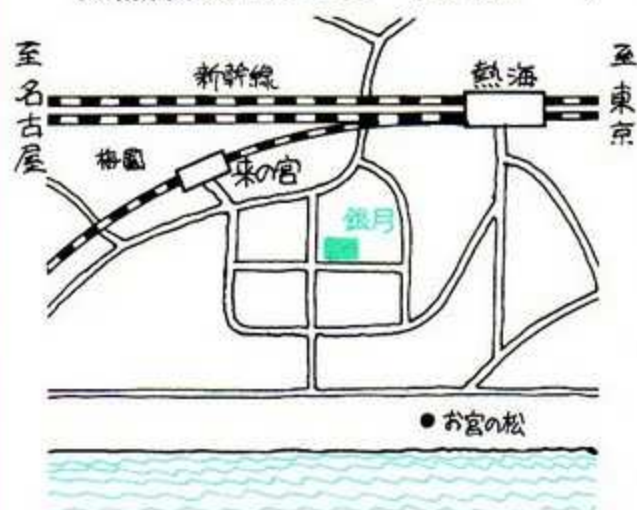
〈開催日〉7月31日(金)～8月2日(日)

〈場所〉旅館・銀月

熱海市福道町1-8

TEL(0557)82-0202(代)

(※伊東線、来の宮駅から徒歩3分。)
(※熱海駅からタクシーで5分。)



〈日程〉

●7月31日(金)

- 受付……12:00～13:00(現地集合)
※昼食はすませておこしてください。
- 開会……13:00
※理事長挨拶
※役員紹介
※オリエンテーション
- 全体会……14:00～17:00
※第4回世界折紙展出品作品紹介実技
- 入浴・休憩……17:00～18:00
- 夕食……18:00～19:00
- 懇談……19:00～
※折り紙を通じての交歓を、各自の部屋または大広間でしていただきます。
- 宿泊……数人ずつ1部屋

※個室ご希望の方は追加料金をいただきますが、10畳位の部屋が多いため宿泊者が多い場合は、ご希望に沿えないこともあります。

●8月1日(土)

- 朝食……8:00～9:00
- 部会……9:00～12:00
※部会は4室を使用して次の4部会にわかれます。

1. 幼少年教育部会

壁面装飾を中心とした幼児や学童の指導について

座長…重松祥司(世界文化社編集長)
サブ…松原千恵子(“おりがみ”編集長)

2. 初級講師部会

初級講師資格取得者および、取得希望者のために

座長…大橋皓也(福島大学教授)
サブ…黒岩琢磨(NOA事務局長)

3. 団体活動部会

各地における普及活動について
座長…木下一郎(大阪支部副支部長)
サブ…原良橘(出雲支部支部長)

4. 創作活動部会

折り紙の可能性を常に追求しているマニアのために

- 座長…熊坂浩(神奈川大学教授)
- サブ…桃谷好英(大阪府立大学助教授)
- 昼食……12:00～13:00
- 部会……13:00～17:00
- 入浴・休憩……17:00～18:00
- 夕食(懇親会)…18:00～20:00
※懇親会後の交歓の場として大広間を使用します。

●8月2日(日)

- 朝食……8:00～9:00
- 全体会……9:00～12:00
※各部会毎の研究発表と、協会からの報告を行います。
- 解散……12:00
※解散後、希望者は東京都伊豆山老人ホームを訪問、同ホーム折り紙クラブとの交歓を予定しています。

〈参加費用〉

※いずれの場合も、食事代・懇親会費借室料・資料費等を含んでいます。

1. 宿泊の場合

会員…20,000円 非会員…25,000円

2. 地元で宿泊の必要のない場合

会員…13,000円 非会員…18,000円

※なお、当日ご入会の方も会員扱いといたします。

※都合で全日程出席不可能の場合でも事務の煩雑を避けるために、参加費用の一部払い戻しはいたしません。

〈参加お申し込み方法〉

巻末とじこみの振替用紙裏面の備考欄に「シンポジウム申し込み」と記入の上参加希望部会名と性別を明記して、内金お一人につき3,000円をご送付ください。

なお、誠に勝手ながら会場の都合により、定員の60名に達し次第受付を締め切らせていただきますので、お申し込みはお早めをお願いいたします。



編集後記

はじめて訪れた中国では、広くて静かな北京、活気があって暖かい上海、そして蘇州はのんびりした田舎、といった印象を受けました。どこへ行っても、人と自転車の多いのには驚かされます。団体旅行のため、自由行動の時間がなかったのは残念ですが、1回だけ夜の北京の街を一人で散歩した事は、今でも忘れられません。(きよ)

6月4日は虫歯予防デー。「虫歯」は現代病ともいわれるそうで、歯医者は連日満員。私もそのうちの重症患者。されど、アイスクリームを(かまわずに)ペロペロ、おせんべをほそほそ食べて完治する日を待っています。(ゆう)

「5・6・7・8月、「おりがみ」今年の夏のカラーはエメラルドグリーンです。」化粧品のCM風に申さばこう言った事にでもなるのでしょうか。しかし、作品によっては「赤」の欲しいものだって出てくるんですね、あのガーデンの「あつかんべー」なんか、映画の「エグソシスト」風になってしまうのですもんね。
クヤシイ~~~~ツ。(ち)

イラスト——青木 —

写真——杉本広司・松原千恵子

デザイン・折り図——日本折紙協会

※本誌よりの無断転載を禁ず。©日本折紙協会

おりがみ第7巻第7号 通巻70号

1981年6月1日

発行——日本折紙協会
発行人——佐野康博
編集人——松原千恵子
スタッフ——高尾京子・堀 祐子
住所——〒102 東京都千代田区五番町12番地
ドミール五番町1-096
電話——03(262)4764(代)
印刷——株式会社東京印書館
用紙——北越製紙株式会社
定価——500円(送料55円)

※乱丁・落丁のときはお取り替えいたします。

《 おりがみ 》

バックナンバーのお知らせ

既刊紹介 (在庫分)

品切れ近し



1979年(昭和54年)	1980年(昭和55年)	1981年(昭和56年)
8月号 通巻47号	2月号 通巻53号	1月号 通巻64号
10月号 通巻49号	9月号 通巻60号	2月号 通巻66号
12月号 通巻51号	6月号 通巻57号	3月号 通巻67号
	10月号 通巻61号	増刊号 通巻65号
	7月号 通巻58号	定価 各500円
	11月号 通巻62号	
	8月号 通巻59号	12月号 通巻63号
		定価 400円



1975年(昭和50年)
10月号 通巻2号
定価 500円



1976年(昭和51年)
6月号 通巻5号 8月号 通巻6号
定価 500円



1977年(昭和52年)
2月号 通巻9号
定価 380円

◆通巻ナンバーが、22から45に飛んでいるのは、発行元の移行による通巻計算の違いのため、欠番ではありません。

なお、通巻1・3・4・7・8・10・17・45・55の各号(カラー版9種)と、46・48・50・54・56(モノクロ版5種)の各号は品切れとなりました。

◆バックナンバーをお申し込みの際は、巻末にとじ込みの郵便振替用紙に、ご入用の号数と冊数をご記入の上、誌代に送料を添えてご送金ください。当方に到着次第、雑誌をお送りいたします。

◆送料は下記です。(但し、2月末日現在)

通巻2~22号(書籍小包扱い)

1冊200円 2冊250円 3・4冊300円 5・6冊350円
7・8冊400円 9・10冊450円 11・12冊500円

通巻45~55号(第3種郵便物扱い)

1冊60円 2冊80円 3冊95円 4冊115円 5冊135円
6冊~15冊は書籍小包扱いと同額です。

通巻57~62号(第3種郵便物扱い)

1冊55円 2冊70円 3冊85円 4冊100円 5冊115円 6冊125円
7・8冊350円 9~11冊400円 12~15冊450円 16~18冊500円

※上記以外の冊数の場合は、普通小包となりますのでご注意ください。12冊まで3kg、16冊まで4kg、21冊まで5kg、26冊まで6kg。尚、郵便料金値上げにより、送料が変更になることがあります。



在庫僅少

品切れ

在庫僅少

在庫僅少

品切れ近し

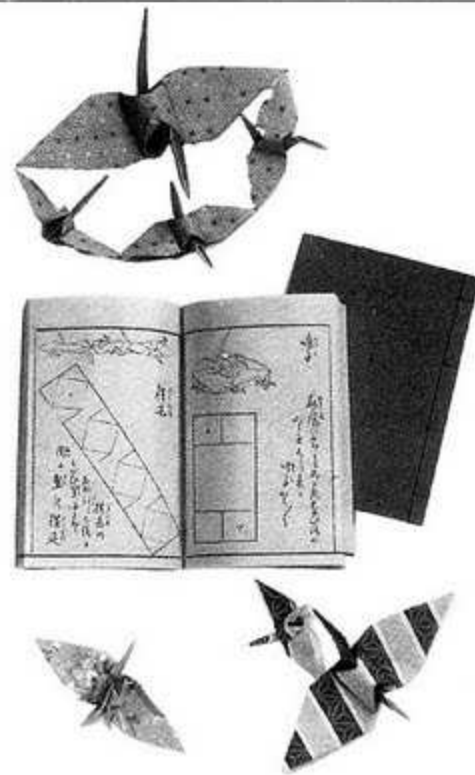
表紙に少々難あり

1977年(昭和52年)	1978年(昭和53年)
6月号 通巻11号	2月号 通巻15号
8月号 通巻12号	8月号 通巻18号
10月号 通巻13号	10月号 通巻19号
12月号 通巻14号	12月号 通巻20号

1979年(昭和54年)
2月号 通巻21号
4月号 通巻22号
定価 各380円

復刻版

「千羽鶴折形」



寛政九年(江戸時代・西暦一七九七年)京都の版元・吉野屋為八の手によって出版された「千羽鶴折形」を一九七六年に日本折紙協会が復刻したのがこの本です。サイズ・装丁ともに原本の姿を守って製作された逸品です。コレクションの一つとして、価値あるものとなるでしょう。(数量に限りがございますので、品切れの節はご容赦ください。)

定価・三、〇〇〇円

送料・二〇〇円(二月末日現在)

お申し込みは、誌代に送料を添えて、左記へお送りください。到着次第お送りいたします。なお、送金方法は本誌巻末に添付の振替用紙をお使い下さっても結構です。

宛先・東京都千代田区五番町一二

ドミール五番町一〇九六

日本折紙協会事務局

電〇三(二六二)四七六四一〇二

たのしいゆめの おてつだい!

ダイヨの おりがみ



NOAキャラクター
"ボク"

NOA(日本折紙協会)シンボルキャラクター
"ノアちゃん" 内山興正 作: "紙子ちゃん"より
アレンジ: 日本折紙協会
(作り方は56年2月号をご覧ください)

千代おりがみ



- 千羽鶴用 (7.5cm 100枚入) ¥100
 - 5色入 (15cm 23枚入) ¥100
 - B/4判 (34.5×24.8cm 12枚入) ¥200
 - 5柄入 (15cm 50枚入) ¥200
- *図柄は変更になることがあります。



キラキラおりがみ



両面おりがみ



しほりもよう
おりがみ

◆この製品を今月号の表紙や特集ページにご使用いただいております。

"和紙" 千代紙



- 9柄入 (12cm 45枚入) ¥100
 - 6柄入 (15cm 24枚入) ¥100
 - 10柄入 (15cm 50枚入) ¥200
- *図柄は変更になることがあります。



NOA(日本折紙協会)
シンボルキャラクター
"ノアちゃん"

なお、当社では話題のバステルカラーなど各種を各サイズで取り揃え、皆様のご用命をお待ちいたしております。また、日本折紙協会事務局でもお取り扱いいただいております。



染色から仕上まで折紙の一貫メーカー
大与紙工株式会社

本社 〒543 大阪市天王寺区空堀町16番地の8
TEL 06 (761) 6266
東京営業所 〒103 東京都中央区東日本橋2丁目24番13
TEL 03 (862) 6046

DAIYO SHIKO

日本折紙協会発行 定価五〇〇円

印刷 (株)東京印書館

